

学部・学科INDEX

総合的なマネジメント能力を多角的に育む総合経営学部。食と栄養、運動に関する専門家を育む人間健康学部。

社会人としての幅広い素養を育む松商短期大学部。

そして、健康科学の分野で高度な専門性を備えた人材を育成する大学院健康科学研究科。

松本大学は個性あふれる2学部、短期大学部、大学院で構成されています。

学部	学科	学科の特色
総合経営学部 → P.20	総合経営学科	経済や経営の理論はもちろん、現代のビジネス社会では欠くことのできないCTやカウンセリングの知識・スキルを学んでいきます。さらに家計・環境・家庭・衣・食・住・健康といった豊かな生活を送るために必要な生活マネジメントや、地域企業の現状とグローバル経営についても学びます。
	観光ホスピタリティ学科	地域の現状を知り、その課題を見つけ、それを解決するという「地域づくり・まちづくり」の能力を育成します。さらには長野県とは切り離すことのできない観光と福祉という2つの分野を通じて、これらをマネジメントする知識を身につけ、新しい時代の地域振興に貢献できる人材を養成します。
人間健康学部 → P.38	健康栄養学科	管理栄養士を中心として「食と栄養」から健康づくりを支援するスペシャリストを育成します。食と健康、栄養ケア・マネジメント、食育などの専門知識はもちろん、市町村と連携したアウトキャンパス・スタディやゼミナール（研究や実践的活動）などを通して、実際の健康づくりの現場で活かせる能力を磨いていきます。
	スポーツ健康学科	健康づくり、運動・スポーツの指導者やプロデューサー、地域のスポーツ振興のリーダーとして活躍できる人材の育成を目指しています。スポーツ健康領域の知識を体系的に学ぶとともに、地域での運動指導などを通して実践力を養成。専門資格取得をサポートするとともに、地域社会の健康づくりに寄与できる専門家を育てます。
松商短期大学部 → P.56	商学科	現代ビジネスにとって最も重要な「簿記」と「コンピュータ」「英語」の基本知識と技術を習得し、それに基づき、経済・金融・流通・会計の専門知識を学び、現代社会の経済システムを動かしている企業や個人の多様なビジネスを理解します。学科にとらわれない自由度の高いカリキュラムにしたがって、学生一人ひとりが興味や将来の目標に向かって学ぶことができます。
	経営情報学科	企業の経営にとって最も重要な「簿記」と「コンピュータ」「英語」の基本知識と技術を習得し、それに基づき、経営・法律・マーケティング・情報システムの専門知識を学び、現代企業を支えている経営の様々なシステムを理解します。学科にとらわれない自由度の高いカリキュラムにしたがって、学生一人ひとりが興味や将来の目標に向かって学ぶことができます。
松本大学大学院 → P.68	健康科学研究科	応用的、実践的な栄養科学、スポーツ科学を基盤とし、両分野を融合させた「健康科学」の学術的研究活動を行います。健康維持・増進を図るための、高度な専門性を備えた人材を育成します。

学科の学び	おもな目標資格	将来像
企業マネジメント 生活マネジメント 地域産業	宅地建物取引主任者(宅建)、通関士 産業カウンセラー(受験資格) 高等学校教諭一種免許[商業][情報]、司書教諭 基本情報技術者、情報処理技能検定、ITパスポート 簿記、消費生活アドバイザー、ファイナンシャルプランナー 貿易実務検定、TOEIC、ビジネス英語検定、英語検定 等	あらゆる企業において総合的な経営の能力を活かして、さまざまな分野で活躍することができます。また個人の生涯設計や消費者保護のプロフェッショナルとしても期待されています。
観光マネジメント 福祉マネジメント 地域政策	総合・国内旅行業務取扱管理者 学芸員 サービス接遇検定、TOEIC 社会福祉士(受験資格)、社会福祉主事 高等学校教諭一種免許[地歴][公民][福祉] 中学校教諭一種免許[社会] 小学校教諭二種免許※ 司書教諭 等	地域行政、医療などの福祉関連分野、さらには旅行、ホテル、サービスなどの観光関連分野で力を発揮できます。観光をはじめとする各種の産業や福祉を通して、地域づくりを担う人材として期待されています。
食と健康の科学 栄養ケア・マネジメント 地域と食育	管理栄養士(受験資格)、フードスペシャリスト(受験資格) 食品衛生管理者、食品衛生監視員 管理栄養士(受験資格)、栄養教諭一種免許 管理栄養士(受験資格)、栄養教諭一種免許 フードスペシャリスト(受験資格)	管理栄養士やフードスペシャリストなど食の専門家として活躍できます。病院、食品・飲食関連企業、学校、行政、老人保健施設、福祉施設など、多彩なフィールドが広がっています。
運動指導による健康づくり 健康・スポーツビジネス 子どもの心と体の育成	健康運動指導士(受験資格) 健康運動実践指導者(受験資格) トレーニング指導者(受験資格) レク・インストラクター、レク・コーディネーター(受験資格) 第一種衛生管理者、MOS、EXCEL、TOEIC 介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級) 等 中学校教諭一種免許[保健体育][保健] 高等学校教諭一種免許[保健体育][保健] 小学校教諭二種免許※、養護教諭一種免許	運動指導の専門家として活躍できます。病院、老人保健施設などの医療・福祉分野、行政分野、教員などの教育分野、スポーツ施設や運動機器メーカーなどの分野にフィールドが広がっています。
基礎簿記 Word・Excel English 経理会計 情報専門 経済・金融 経営・法律 国際コミュニケーション	医療事務 図書館司書 ファッションビジネス 芸術と文化 ブライダル 心とこども・福祉 介護 スポーツ・健康	日商簿記検定、全経簿記能力検定、日本語ワープロ検定 情報処理技能検定(表計算)、情報処理技能検定(データベース) 文書デザイン検定、Microsoft Office Specialist ホームページ作成検定、ITパスポート試験 ファイナンシャル・プランニング技能検定、証券外務員試験 日商販売士検定、ビジネス実務法務検定、TOEIC、実用英語技能検定 日本語能力検定、秘書技能検定、サービス接遇検定 ビジネス文書検定、サービス実務マナー検定、日本漢字能力検定 保険請求事務技能検定(医科・歯科)、診療報酬請求事務能力検定 調剤報酬請求事務技能検定、図書館司書 ファッションビジネス能力検定、ファッション販売能力検定 フォーマルウェア検定、小原流華道 初等科・本科 茶道表千家 入門・習事 アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定 AFT色彩能力検定、ベビーシッター、福祉住環境コーディネーター 介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級)
栄養指導の専門家を目指す栄養科学分野 運動指導の専門家を目指すスポーツ科学分野 研究者・教育者を目指す基礎健康科学分野 健康科学を実践する栄養科学とスポーツ科学の融合分野	中学校教諭専修免許[保健体育] 高等学校教諭専修免許[保健体育] 栄養教諭専修免許	研究成果を社会に還元できる専門性の高い指導者。健康科学を支える研究技術者・教育者。

※明星大学通信教育部との教育業務提携により取得ができます。

Faculty of Comprehensive Management

総合経営学部

● 総合経営学科 ● 観光ホスピタリティ学科

人に学び、地域に学びながら一人ひとりに実践的な経営力を。

よりよい地域社会を創る、若者が定着したいと思える地域社会を創る、そして心も生活も、みんなが豊かに暮らせる地域社会を創る。
そのために必要なのが、「地域社会を経営する力」です。

地域社会全体のマネジメントはもちろん、地域経済を支える企業のマネジメント、
注目度が増す福祉行政や福祉現場のマネジメント、こうした地域社会の土台を固めるための経営力を磨きます。
一人ひとりが自分の確かな生活設計を持ち、地域の特徴を最大限に活かした地域づくりに貢献することが、
豊かな地域社会を創ることになるのです。



総合経営学部 学部長
室谷 心 教授

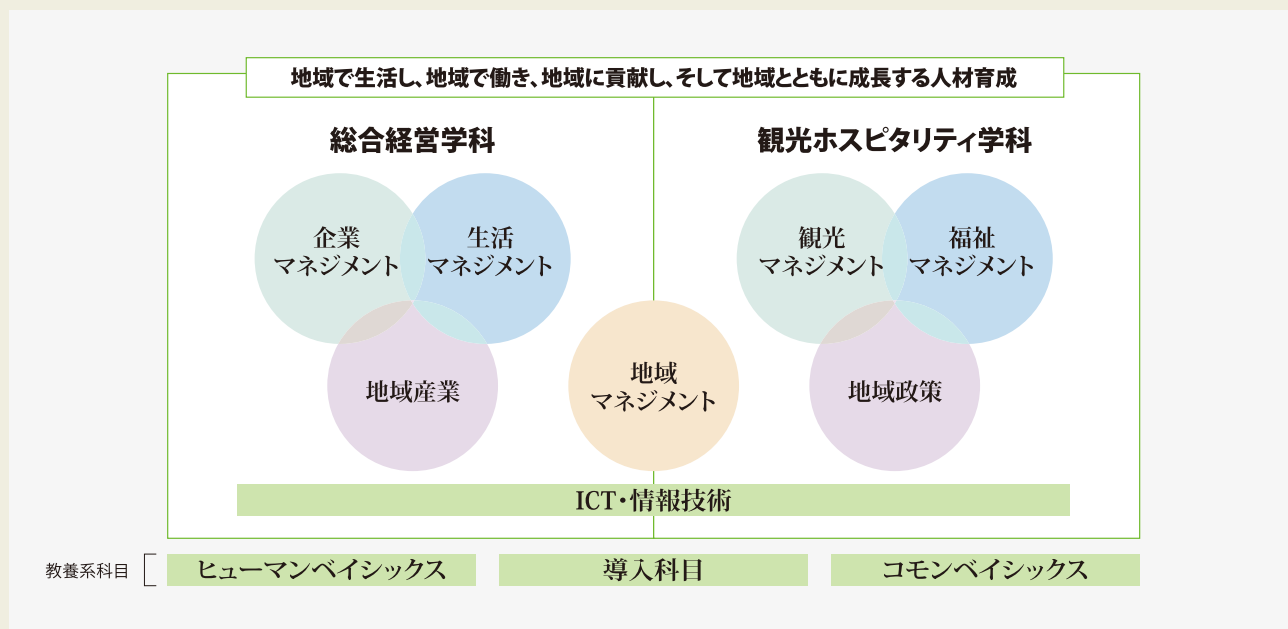
地域社会をより豊かにするための、 考え方・知識・技法を総合的に学ぶ場

総合経営学部は松本大学設立とともに生まれ、以来、地域立大学を自認する松本大学の中核を担ってきました。学部の冠に“総合”と付いていることからわかるように、経営に関することを広く学び、経営の視点を広く応用できる人材の育成をめざしています。経営の視点で地域社会を見直せば地域経営になり、個人の生活に注目すれば生活経営になり、企業への適応を考えればいわゆる経営学になります。これらが総合経営学科の3本柱です。

一方、長野県の代表的な産業に注目すれば観光になり、地域生活の問題に注目すれば福祉になり、地域社会を支える活動としてNPOや公務員があります。これらに焦点を当てているのが観光ホスピタリティ学科です。2つの学科は、アプローチのしかたは違いますが、総合経営学部の学科として目指すゴールは同じです。

松本大学は開学以来、地域に密着した様々な活動を通じ、2013年には文部科学省の「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」にも選ばれました。“経営”を広くとらえ、様々な問題を現場で見つけ、考え、そしてICTをはじめとする広い知識や技術を生かしてそれらを解決する。松本大学総合経営学部はそんなチャンスにあふれています。

総合経営学部の学び



総合経営学部の特徴

■ 資格取得と公務員養成を組み込んだカリキュラム

徹底した資格対応

総合経営学部のカリキュラムには、国家資格取得に役立つ授業科目が数多く配置されています。総合経営学部で身につけた総合的な経営の知識を実社会で活かすための、強力な武器が各種の資格です。主要な国家資格はもちろん、公的資格も含め、総合経営学部の学生は卒業までに資格という武器を身につけます。

公務員試験対策は就職指導の柱

開学以来、総合経営学部はその就職指導に定評があり、経済が安定しない今日にあって、独自の就職対策が成果をあげています。さらに、公務員試験を突破するための授業科目がたくさん導入され、就職対策は厚みを増しました。

■ ターゲットを絞った専門教育

総合経営学部は地域社会の総合的な経営力を修得する場です。ここでの専門教育は、すべて豊かで活き活きとした地域社会を創ることに繋がります。そして皆さん一人ひとりが豊かな生活を実現する能力を身につけるための専門教育でもあります。総合経営学部の専門教育は、この2つに目標を絞っています。

■ がっちり固める基礎力

さまざまなマネジメント力を身につけるために不可欠なのが、総合的な経営の基礎力です。総合経営学部の学生は全員、ICT(コミュニケーションと情報通信のスキル)・経営分析・地域スタディの基礎力を徹底して固めたうえで、専門的なマネジメントを学びます。

■ 実践的な教育方式、アウトキャンパス・スタディ

総合経営学部が始めたことで全国に知られるようになったアウトキャンパス・スタディ。教室を出て地域社会で実践的に行われる授業がアウトキャンパス・スタディです。総合経営学部には伝統的にこの実践的な教育方式が取り入れられており、地域社会が重要なキャンパスとなっています。

■ 「前室」を活かした学び

総合経営学部の専任教員の研究室にはすべて、「前室」と呼ばれる学生用のエリアがあります。これも総合経営学部ならではの特長です。学生たちは、疑問があればすぐに先生に尋ねることができるこの前室を、勉強したりレポートを作成したりと、さまざまなかたちで利用しています。

◎総合経営学科

実社会で役立つ実践的な経営力を育成。

企業人・生活者両方の視点から地域産業にアプローチ

経営をテーマに段階的に学び、誰もがスムーズにレベルアップしていけるよう、総合経営学科のカリキュラムを一新。教養系科目、基礎的科目によって経営の基礎力を養うとともに、実践的な国家資格対策も取り入れて、企業マネジメント、生活マネジメント、地域産業という3つの専門分野を総合的に学んでいきます。

卒業後に広がる、幅広い活躍フィールド

総合経営学科では3年次から少人数による実践的なゼミナールを実施し、興味あるテーマを探究しながら、各種資格取得や卒業研究につなげます。また地域社会での実体験を授業にしたアウトキャンパス・スタディなどを通して、ビジネス・地域経営の実践を体験。公務員を含めた多彩な分野で活躍できる総合的な経営能力を修得します。

目指すべき将来像

◎ 管理・マネジメント

経営はもちろん組織やチームのリーダーとして製造、小売、サービス、金融などすべての分野で活躍できます。

◎ 営業・販売

総合的な経営知識をベースに、マーケティングや流通の知識を活用して営業や販売促進の分野へ。

◎ 会計・総務

企業のスタッフ部門。特に簿記や財務会計の知識・スキルを活かして経理のスペシャリストに。

◎ ファイナンシャルプランナー・消費生活アドバイザー

生涯設計や消費者保護のプロフェッショナルとして、生活者の視点に立ちながら企業や行政と関わります。

◎ 国際ビジネス

語学力とコミュニケーション能力を活用して、商社や外資系企業、海外展開など海外のフィールドへ。

◎ 公務員・教員

総合的な経営力は行政・自治体などでも求められます。教員や教育産業にもフィールドが広がります。

◎ 産業カウンセラー

産業カウンセラーを目指すことができます。この知識は教育・人材育成などの分野でも活用できます。

カリキュラムの構成

学部共通カリキュラム

教養・基礎

ヒューマンベシックス

憲法・法律や社会学を学ぶ社会科学、歴史・芸術・哲学などを学ぶ人文科学、そして自然や環境について学ぶ自然科学。この3つの分野は、社会で生きる人間としての教養を形づくる基礎となります。

コモンベシックス

外国語、英語コミュニケーション、情報リテラシーなどは、国際社会に生きる現代人に必要な知識です。松本大学では特に英語によるコミュニケーション能力の育成に力を入れています。

導入科目

社会人としてどのようなキャリアを目指し、どのように人生を切り拓いていくか、その基本的な考え方を学びます。特に自分らしい仕事との関わり方について考え、卒業へ向けての心構えを身につけます。

地域マネジメント

「地域」に対する理論と実践の両面から基本的な考え方や姿勢を学びます。地域密着という松本大学の特長を活かし、実際に地域に飛び出しながら、地域とは何かという基本的な概念や地域に対する理解を図ります。さらに、地域の現状を理解し、その解決方法について考え地域の未来について提案ができる、人材を育成します。

TOPICS

国家資格対策拡充で、合格者が誕生しました。

総合経営学科では、「就職に有利」な国家資格等の取得に励む学生が急増しています。「ファイナンシャル・プランナー（FP）」「消費生活アドバイザー」として活躍中の専門家を招いた特別授業や、「宅地建物取引主任者（宅建）」「通関士」に向けた対策講座、勉強会を拡充し、学生を重点的にバックアップしています。2013年度は宅建に2名が合格、またFP3級には1年生を含む5名が合格しました。



資格取得に向けた特別授業や対策講座が豊富に用意されています。



丸山 貴之さん

総合経営学科3年 松本第一高等学校出身

金融業界をめざして進学した総合経営学科では、夏季休暇期間中に資格取得のための集中講座が用意されています。私も講座を利用してファイナンシャル・プランナー（FP）3級の資格を取得。講座では効果的な勉強方法や、試験に出やすい箇所が学べるため、資格取得を目指すために最適だと思います。

ゼミナールテーマ例

▶企業の経営戦略

企業の経営戦略を、流通業の代表的な企業（ユニクロ・しまむらなど）の研究を通じて学びます。

▶データを活用したマーケティング

さまざまなデータを分析し、データに基づいたマーケティングについて学びます。

▶キャリアと就職

これからの働き方や就職活動の実践について、訓練も交えながら学びます。

▶金融のしくみとお金

経済活動におけるお金の重要性や、金融業界で働くために金融に関わる多くのことを学びます。併せてファイナンシャルプランナーの資格取得に向けた対策も行います。

▶会計を通じた経営分析

会計や財務諸表の分析を通じて、企業の経営分析について学びます。

▶ICTの活用

情報技術やマルチメディア技術（SNSなど）を賢く利用するために、基礎から発展までを広く学びます。

▶インターネットショップ

インターネット上の仮想店舗について、実際のインターネットショップを題材に学びます。また実際に自らインターネットショップを開くための技術についても学びます。

▶グローバル経済と地域経済の関係

グローバル化する経済が長野県の企業に与える影響や、長野県の企業が今後進むべき方向などについて学びます。

▶長野県の優良企業

長野県内の優良企業を実際に訪問し、その企業の強みや戦略などを事例を通じて学びます。

総合経営学科の専門分野

企業マネジメント

経済や経営の理論、ICTスキルの習得はもちろん、自ら調査・分析・考察する問題解決型学習を通して、企業経営の基礎から実際までを総合的に学びます。経営学やICTの知識は、一般企業などの幅広い分野で活かすことができます。

現代のビジネス社会で働く人たちが抱える心理的な問題を自らの力で解決できるよう援助する（カウンセリング）ために必要な知識も学びます。

生活マネジメント

私たちが豊かで充実した生活を送るためには、働くための知識やスキルに加えて、個人の生活にも配慮する必要があります。そのために必要な知識やスキルを学ぶのが「生活マネジメント」。キーワードは、家計、環境、健康、衣、食、住、家庭、情報技術です。また消費者の視点から企業活動を考察し、これから重要性が増す「消費者と企業・行政をつなぐ」役割を果たす専門家を育成します。

地域産業

長野県にはさまざまな業種に優良企業があります。海外で活躍する企業も多く、ローカルとグローバルという両方の視点から多彩な地域産業にアプローチします。海外に進出している企業を訪問して経営の実際を学ぶ機会も多くあります。

重点的に取り組む資格

- 宅地建物取引主任者（宅建）
- 通関士
貿易実務検定
- 産業カウンセラー（受験資格）※
- 販売士
- ファイナンシャルプランナー
証券外務員
- 簿記検定
- ビジネス文書検定
- ITパスポート
基本情報技術者
情報処理技能検定
- 高等学校教諭一種免許〔商業〕〔情報〕
- 司書教諭
- 秘書技能検定
- 消費生活アドバイザー
- ファイナンシャルプランナー
- TOEIC
ビジネス英語検定
英語検定

※（社）日本産業カウンセラー協会に個別に申請の上、認定される必要があります。

※過去の実績から一部を抜粋

■ カリキュラム

教養科目

色文字は必修科目

		1年次		2年次		3・4年次	
ベイスン ヒューマン	人文科学	日本史	地理学 芸術文化	外国史	心理学	生命倫理 文学 哲学	
	社会科学	日本国憲法 法律の基礎	経済入門 社会学	地方自治論	行政法		
	自然科学	自然と産業	環境問題	基礎統計学	地域環境と生態	自然地理	
コモンベイスン キックス	情報リテラシー	情報処理I (WORD)	情報処理II (EXCEL初級) ホームページ作成	情報処理III (EXCEL上級)	情報処理IV (パワーポイント) ホームページ実践		
	外国語	総合英語	観光英語	時事英語	ビジネス英語		
		TOEIC I (入門)	TOEIC II (初級)	TOEIC III (中級)	TOEIC IV (実践レベル)		
				中国語 I (基礎)	中国語 II (展開)		
			ハングル I (基礎)	ハングル II (展開)			
	外国語 コミュニケーション	英会話I (入門)	英会話II (基礎)	ホテル英会話	トラベル英会話		
		海外研修I (オーストラリア)・海外研修II (アメリカ)					
スポーツ実技	生涯スポーツI (基礎)	生涯スポーツII (展開)					
留学生支援	日本語入門 (異文化理解基礎)	日本語応用 (異文化理解応用)	日本事情I (異文化理解基礎)	日本事情II (異文化理解応用)			
導入科目		地域社会と大学教育	地域活動入門				
	大学共通	地域課題研究					
		キャリア入門		キャリア実践			
	学部共通	基礎ゼミナール					
	地域史 (地誌)						

專門科目

色文字は必修科目

専門基礎科目	総合経営基礎科目	経営学総論 観光概論 社会福祉学入門	地域社会 簿記Ⅰ(基礎)	マーケティング基礎 ミクロ経済学 情報社会論 中小企業論 簿記Ⅱ(展開)	マクロ経済学 社会活動			
	専門発展科目	経営の理論 (マネジメント)	経営管理論	リーダーシップ論 人的資源管理Ⅰ(基礎)		人的資源管理Ⅱ(展開) 日本経済史 企業取引法	生産管理論 会社法 労働安全衛生法	労働と法
専門発展科目	経営の理論 (会計ファイナンス)			所得税法	法人税法 上級簿記	会計学 管理会計	ファイナンス	
	経営の理論 (ビジネス戦略)		流通総論		マーケティング戦略 経営組織論	経営戦略論 サービスマーケティング ITビジネス論 ビジネスコミュニケーション	オペレーションズリサーチ 社会調査論	アグリビジネス経済学 ビジネスシミュレーション
	ICT		情報倫理と法	コンピュータ概論 情報とビジネス マルチメディア論 プログラミング論	CGの基礎 マルチメディア活用論 情報システム論	情報ネットワーク論 CAD演習 データベース論 応用プログラミング論		
	カウンセリング	カウンセリング理論と技法	臨床心理学	パーソナリティ理論 産業・組織心理学	心理療法	カウンセリング演習 カウンセリング実習Ⅰ カウンセリング実習Ⅲ		心理アセスメント
	生活マネジメント		生活マネジメント入門	契約法 金融論	家族法 生活環境論	ワークライフバランス 消費者行動論 住環境論 生活福祉論	余暇生活論 生活文化論 ファッションビジネス フードマーケティング論	フードマネジメント 健康マネジメント 現代育見論
	地域産業			コミュニティビジネス 地域産業史	地域産業論 観光産業論	NPO 国際経営論	地域金融事情 アジア経済論	
	専門研究					専門研究		卒業研究
公務員対策講座					公務員試験対策Ⅰ・Ⅱ 公務員試験特講Ⅰ		公務員試験特講Ⅱ	
資格試験対策講座	消費生活アドバイザーⅠ・Ⅱ 宅建講座Ⅰ・Ⅱ	通関士講 貿易実務	ファイナンシャルプランニングⅠ・Ⅱ 上級情報処理	ITパスポート対策 販売士資格対策	簿記受験対策			
就職支援講座				キャリア形成Ⅰ(基礎) 教育指導入門 職業指導論	キャリア形成Ⅱ(応用) 社会教養Ⅰ(基礎)・Ⅱ(発展)	キャリア形成Ⅲ(実践) ワークインフォメーション 社会人になるために		
教職関連科目	教職に関する科目	教育基礎論	教職論 教育心理学 教職特講演習Ⅰ～Ⅹ 発達心理学	学校の制度 教育課程総論 特別活動の指導法 教育方法論	教育実践特講 教育学概論 教育史	教育心理学特講 発達心理学特講 教育実習事前・事後指導 生徒指導概論(進路指導を含む)	教育相談 中等教育実習Ⅰ・Ⅱ 教職実践演習 道徳の指導法	生涯学習概論
	商業	地域教育活動 学校支援ボランティア活動 地域学校教育活動			商業科指導法Ⅰ・商業科指導法Ⅱ			
	情報					情報科指導法Ⅰ・情報科指導法Ⅱ		

※上記は2014年度カリキュラムです。

※教職関連科目は卒業単位に含まれません。(資格取得希望者のみ履修) ※教職関連科目は、高等学校教諭一種免許状(商業)(情報)を取得する者に必要な科目群です。

■ 教員紹介

室谷 心 教授(学部長)	マルチメディア論、マルチメディア活用論、データベース論、情報社会論、教育指導入門
矢崎 久 准教授(学科長)	カウセンシング理論と技法、パーソナリティ理論、心理アセスメント、臨床心理学、心理療法、福祉心理支援
太田 勉 教授	経済入門、地域金融事情、金融論、ファイナンス、消費生活アドバイザーⅠ・Ⅱ、ファイナンシャル・プランニングⅡ
葛西 和廣 教授	経営学総論、経営組織論、経営戦略論、経営管理論、宅建講座Ⅰ・Ⅱ
兼村 智也 教授	地域産業論、アジア経済論、国際経営論、中小企業論、通関士講座、貿易実務
木村 晴壽 教授	地域史、日本経済史、地域産業史、博物館資料論、博物館実習、博物館概論
小林 俊一 教授	情報ネットワーク論、ITビジネス論、プログラミング論、情報処理Ⅱ・Ⅲ、応用プログラミング論、上級情報処理

成 耆政	教授	アグリビジネス経済学、経済学（含む国際経済）、ミクロ経済学、フードマーケティング論、マクロ経済学
田中 浩	教授	簿記Ⅰ（基礎）・Ⅱ（展開）、管理会計、会計学、上級簿記、簿記受験対策、博物館経営論
田中 正敏	教授	情報システム論、情報とビジネス、ビジネスシミュレーション、生産管理論、ITバースポート対策、コンピュータ概論、オペレーションズリサーチ
林 昌孝	教授	ホームページ実践、基礎統計学、観光戦略、社会調査論、博物館情報・メディア論、社会人になるために
上野 隆幸	准教授	人的資源管理Ⅰ（基礎）・Ⅱ（展開）、キャリア入門、ワークインフォーメーション、生活マネジメント入門、ワークライフバランス
清水 聡子	准教授	流通総論、消費者行動論、マーケティング基礎、マーケティング戦略、販売士資格対策

※科目名は2014年度のものです。

Outcampus Study | アウトキャンパス・スタディ



株式市場を肌で感じる「東証アローズ」訪問見学

マクロ経済学 | 成 耆政 教授

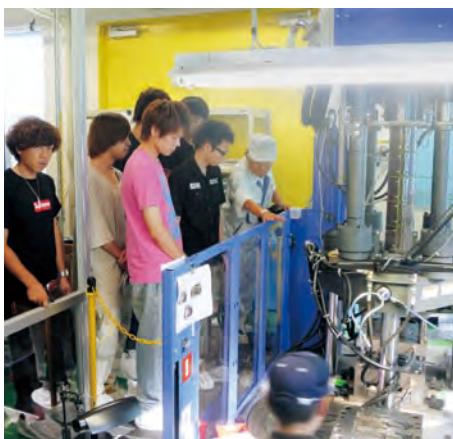
「マクロ経済学」という学問分野では、貨幣や金融システムの全体像について学びます。授業でも、証券市場などの役割やしきみについて解説しますが、例えば実際の株式投資がどのように行われているのかまでは、教室内の学びだけではなかなかイメージできません。そこで「マクロ経済学」受講生を対象に、東京証券取引所「東証アローズ（東

京都日本橋兜町）」を訪問し、株式市場を肌で感じるアウトキャンパススタディを実施しています。

現地では、専門ガイドによる東証案内ビデオの視聴や施設見学を実施。さらに、30分間の模擬投資も行いました。資金として1000万円が与えられ、本番さながらにモニター上の情報を見ながら売買する銘柄を決

定。取引後の金額も表示され、学生からは歓声が上がっていました。

こうして現場を体験することで、株式市場のしくみがイメージしやすくなり、また、経済そのものについて興味を持つきっかけにもなります。学生からも「大変勉強になった」「自分の経済生活を考えるきっかけになった」という声がありました。



地域の企業を訪問し、現場の雰囲気や声から経営を学ぶ

地域産業論 | 兼村 智也 教授

松本大学は、地域に根付き地域とともに成長する学びを実践しており、多くの学生は地元企業に就職します。そこで兼村ゼミでは、地域企業の実態をより深く理解する方法の一つとして、長野県内の「元気」な企業を訪問し、会社見学や経営者へのインタビューを行うアウトキャンパススタディを実践しています。

ゼミでは長野経済研究所が発行する「経済月報」で県内企業について調査し、学生の視点で訪問する企業をピックアップします。2013年に訪問したのは、株式会社中部テクノ。岡谷市にある精密部品を製造する中小企業です。従業員へのケアが充実している点が、学生の興味を惹きました。

実際、中部テクノを訪問し経営者のお話

を伺うと、従業員へのケアについてはもとより、社内の雰囲気はどうか、経営者の経歴や人柄が経営にどう活かされているのかなど、さまざまなことが見えてきました。仕事の現場や経営者を前にすることで、学生の問題意識や進路に対する意欲も高まります。このように、活きた教材から学ぶメリットは非常に大きなものがあります。



具体例から企業戦略を学び、それを自身の就職へと結びつける

葛西ゼミ 葛西 和廣 教授

葛西ゼミでは企業の経営戦略について、具体的な事例をもとに研究しています。「セブンイレブン・ジャパン」「ユニクロ」「しまむら」といった、実際にある代表的な企業を取り上げて、さまざまな文献にあたり、それら企業がどうやって利益を上げているのかを調べます。

ただ調べるだけで終わるのではなく、毎回ゼミ生たちが分担して資料としてまとめ、皆の前で発表します。これにより、経営戦略に対する理解を深めるだけでなく、社会に出たあとも必要とされるプレゼンテーションの実践的な能力に磨きを掛けます。2年次にゼミに入った当初は、プレゼン資料のまとめ方も、発表の仕方もおぼつかない学生が多いですが、1年もすると見違えるほど能力は向上します。

また、葛西ゼミでは先輩・後輩のつながりが強いのも特徴です。現在の大学生は、横のつながりは強い反面、縦のつながりが弱いと言われています。しかし、社会に出れば、そこには必ず上下関係が付きものです。ですから、学生のうちから目上の人に対する敬意や言葉遣いを培い、コミュニケーション能力を育みます。

さらに、4年次になると就職を念頭に志望する企業の実状を調べ、就職が内定したあとは、入社後に必要な知識や心の準備もします。徹底して具体的に企業経営・戦略を学び、社会で活躍できる能力を身につけるのが、葛西ゼミの特徴です。



プレゼンテーションにも資料作りにも慣れ、就職活動への準備が進む

百瀬 貴文さん 総合経営学科4年 長野県松本美須ヶ丘高等学校出身

ゼミに入った当初は、PowerPointを使った資料づくりにとても苦戦しました。内容はまとめられても、それを相手に伝わるようにどのように表現すればよいのかわからなかったのです。それでも何とか自分なりに努力していると、いつしか慣れてきて資料が作れるようになりました。具体的に企業を取り上げて調べるので、企業戦略に関す

る知識も、だいぶ深めることができたと思います。

ゼミで得た知識は就職活動にも有用で、特に企業研究に役立ちました。先生が志望業界の実状を詳しく解説してくれるなど、一人ひとりの学生の面倒をしてくれます。就職活動に対しての不安は多いですが、先生の親身な対応のおかげで、安心して臨むことができます。

■ 在学生メッセージ



先生の勧めで参加したボランティアで 人にものを教える実践的な経験ができました

林 大輔さん

総合経営学科3年 長野県徳高商業高等学校出身

商業高校出身で、簿記や情報系の分野に興味があったことと、商業科の教員になるのが目標なので、その教員免許状が取得できる総合経営学科に進学しました。松本大学の総合経営学科は学びの幅が広く、私も産業カウンセラーの資格を得るために心理学の授業を履修しています。このように視野や将来の可能性を広げられるのは、大きなメリットだと思っています。

先生方が講義以外の場でも学生をサポートしてくれるのもありがたいです。研究室に質問に行けば、いつでも気軽に答えていただけます。また、先生の紹介で地域の中学校での学習支援のボランティアに参加し、人にものを教える実践的な良い経験になりました。こうした課外活動は、地域に根付いている松本大学だからこそできることだと思います。

授業で得た知識をアルバイトで実践 マーケティングの楽しさを知りました

塩入 優花さん

総合経営学科3年 長野県大町高等学校出身

高校1年くらいまでは保育士をめざしていましたが、自分が想定している進路以外のものが見つかるのではないかと期待から総合経営学科を選びました。入学当初は漠然と金融系に進めればと思っていました。しかし、マーケティングの授業を受け、そこで得た知識をコンビニのアルバイトで実践していくうちに、流通やマーケティングをもっと学びたいと思うようになりました。商品のネーミング、ターゲットを考えた売り方や売り場づくりなどの戦略、広告の戦略と効果などについてゼミでもっと深め、販売士の資格を取得し、菓子メーカーの開発や販売などに活かしたいと考えています。学科での学びと並行して、2年次からは学友会活動にも参加。地域の子どもたちとの交流や学内イベントの企画・運営など充実した学生生活を送っています。



どのような仕事にも応用できる 身近で実践的なビジネスの理論を学べます

平林 伸男さん

総合経営学科3年 長野県豊科高等学校出身

高校生の時には自分の将来の方向性が決められなかったのですが、いずれは企業に就職したいと考えていました。そのために企業のことを深く学べる総合経営学科を選びました。総合経営学科の講義は社会に出てから役に立つ内容が多いと思います。たとえば企業の戦略やマーケティングの考え方を知っていれば、将来の自分の就職先で役立ち、また人の管理について学ぶことは、自分が上司になった時に役立つと思います。また総合経営学科では、企業や業種の実例が講義内で多く取り上げられます。これらの情報をもとに、就職したいと思える企業や業種を見つけることができます。私も今では金融業界への希望が強くなっています。

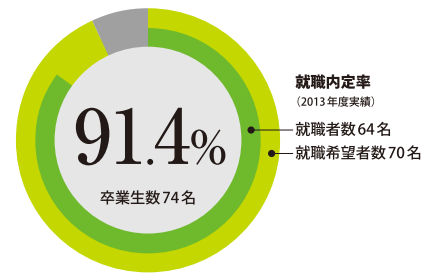
このように社会人として働く上で欠かせない知識やスキルを学べ、そして自分の進むべき方向性を見つけられるのが、総合経営学科の魅力ではないかと思います。



就職データ

経営を多角的に学び、幅広い業種や職種に活躍の場が広がっています

企業経営についてトータルに学び、業種や職種にとらわれずに社会で即戦力となる人材を育成しているのが特長です。金融関係の資格をはじめ、教職免許やカウンセラー資格を取得して専門性を発揮することはもちろん、公務員も多数輩出しています。



主な就職先(過去5年間)

金融 (株)みずほ銀行 (株)長野銀行 長野県労働金庫 松本信用金庫 住友生命保険(相) 建設 (株)アルプスピアホーム (株)エム・ピー・アソシエイト サンテック(株) (株)サンプロ (株)スマイルハウス (株)大昭建設 トリアン(株) (株)村瀬組 運輸 東日本旅客鉄道(株) ヤマト運輸(株) 信州名鉄運輸(株) 卸・小売 アークランドサカモト(株) (株)アップルランド 伊丹産業(株) (株)エドビ (株)小塚 (株)カーチスホールディングス	(株)カインズ (株)関東甲信クボタ 共栄医科器械(株) (株)クスリのアオキ (株)ケーヨー 甲信商事(株) (株)国興 (株)サイサン (株)サニクリーン甲信越 サンリン(株) 昭和電機産業(株) 生活協同組合コープながの タカヤマケミカル(株) 中部ペプシコーラ販売(株) (株)長印 (株)ツルヤ TOTO信州販売(株) (株)トーヨータイヤジャパン トヨタグループ 中日本メディカルリンク(株) 長野県連合青果(株) 中野商事(株) (株)長野セキキ興産 (株)西源 (株)パロー (株)ファイブフォックス	ブリヂストンタイヤ長野販売(株) (株)ベネフレックス (株)マツモトキヨシ甲信越販売 (株)マツヤ (株)丸水長野県水 (株)モリキ (株)ヤオコー ヤンマー農機販売(株)関東甲信越カンパニー リコージャパン(株) (株)ロイヤルオートサービス (株)ワークマン (株)綿半ホームエイド 製造 (株)HIIエアロマニュファクチャリング (株)イススタン (株)栄光製作所 片倉機器工業(株) 菊水化学工業(株) (株)グルメリカ 山洋電気テクノサービス(株) (株)信州シンシマ 大和冷機工業(株) (株)デリリーはやしや 東洋計器(株) (株)ニチワ工業 (株)日邦パルプ	日本ブラバレット(株) ホクト(株) (株)渡辺製麵 サービス あづみ農業協同組合 北信州みゆき農業協同組合 佐久浅間農業協同組合 塩尻市農業協同組合 信州諏訪農業協同組合 ちくま農業協同組合 中野市農業協同組合 長野ハケ岳農業協同組合 松本ハイランド農業協同組合 松本商工会議所 (株)アクティオ (株)アサンテ キッセイコムテック(株) (株)コンフォール (株)三和リース セコム上信越(株) (株)大庄 (株)デンタイバンク (株)長野県協同電算 長野県国民健康保険団体連合会 日本郵便(株) 日本連合警備(株)	(株)パワーネット・フィールド (株)ペーパーシャワーズ (株)ヨシックス (株)クア・アンド・ホテル 積和不動産中部(株) 神澤税務会計事務所 篠原会計事務所 医療・福祉 南信勤労者医療協会 諏訪共立病院 社会福祉法人幸充 社会福祉法人サンライフ (株)ソーシャル・ネットワーク 社会福祉法人この街福祉会 教育 学校法人駿河学院 私立松本第一高等学校 公務 国家一般職 防衛省 防衛省・自衛隊 警視庁 長野県警察 大町市役所 東御市役所 松川村役場
--	---	--	--	---

卒業生メッセージ (総合経営学科2014年3月卒業生)



お客様が気軽に利用できるよう
積極的にコミュニケーションしたい

石川 真帆さん

長野県松本美須ヶ丘高等学校出身

株式会社長野銀行

総合経営学科は学べる範囲が多く、将来の選択肢が広がるのが魅力。私も入学時は進路が未定でしたが、授業で簿記などを学ぶうち金融関係に進もうと決めました。また、先生との距離が近く、特にゼミの先生にはSPI対策など細かい部分まで指導していただけたのが、とてもありがたかったです。入社後は、お客様と積極的にコミュニケーションを取り、気軽に利用できる雰囲気づくりに努めたいと思っています。



金融業界をめざして進学
その夢を叶えることができました

長谷川 亮さん

長野県松本美須ヶ丘高等学校出身

松本ハイランド農業協同組合

金融業界をめざして総合経営学科に進学。農協で金融関連の仕事を担当することが決まり、夢が実現しました。就職活動に向けては、学内の講座を利用して取得した簿記やファイナンシャルプランナー資格をアピールできたことが大きかったと思います。また、ゼミの先生に面接などの就職試験の指導をいただいたり、金融系企業に就職した先輩方の経験談が聞けたことも、たいへん力になりました。



地元を離れても、大学での学びを活かせる就職先に

米窪 翔平さん

長野県塩尻志学館高等学校出身

東洋計器株式会社

就職先は、ガス・水道のメーターを製造・販売する企業です。東京支店の営業に配属となりますが、大学での学びに自信をもって仕事に取り組みたいと思っています。大学では人材管理などを中心に学ぶゼミに所属。発表する機会がとにかく多かったおかげで人に自分の考えを伝えるのが苦にならなくなりました。この経験は、必ず営業の仕事に生きてくると思います。



2年次から始めた準備で、
自身を持って臨めた就職活動

橋爪 萌さん

長野県長野商業高等学校出身

トヨタグループ

カーディーラーで営業職として勤務することが決まりました。就活の支えになったのはゼミの存在です。2年次から企業研究やプレゼンの練習など、就活に向けての準備を進めていました。特に印象に残っているのは、じゃらんリサーチセンターと連携して取り組んだ、「白馬さのさかスキー場」に若者を呼び込むための企画提案。私のグループが最優秀賞をいただいたことは、就活に向けての大きな自信になりました。



活躍する卒業生

ゼミで培った分析力やプレゼンが社会人としてのベースに

住友生命保険相互会社 勤務

奥原 由香さん 総合経営学科2012年3月卒業 長野県松本美須ヶ丘高等学校出身

松本支社で会計業務を担当しています。社内の出入金の管理が主な仕事なので、お客様と直接やりとりすることはありませんが、金融機関として1円でも間違いがあれば信用に関わると考えていますので、細心の注意を払って業務に当たっています。

私は最初から金融系の仕事を志望していたわけではなく、就職活動を進めながら就職先を絞っていきました。そのため、金融系の資格などは持っておらず、入社後にファイナンシャルプランナーの資格を取得したのですが、総合経営学科は学びの幅が広く、特に金融系の学びは充実していたので、試験勉強はそれほど苦にはなかったです。将来どんな分野に進むとしても役に立つことが学べるのが、総合経営学科のメリットだと思います。

また、松本大学は学外での実践的な学びが充実しているのも魅力です。私もゼミで木曽の観光についての現地調査を実施しました。木曽を訪れた観光客にアンケートをお願いし、それを集計・分析して、観光資源の活用方法を村役場の方々に提案しました。発表は緊張もしましたが、集計も大変でしたが、おかげで分析力やプレゼンテーション能力など、社会人としての基本的な力が身に付いたと思います。

現在は入社3年目で、やっと一通りの仕事を覚えたところですが、今後はさらに一歩踏み込んだ仕事をしたいと考えています。自分の担当業務を責任もって対応するのはもちろん、松本支社傘下の支部に対する事務指導や、働きやすい職場環境づくりなどにも、積極的に取り組んでいきたいと思っています。

◎観光ホスピタリティ学科

福祉と観光をキーワードに、地域づくりに貢献できる人材を育成。

学ぶのは、次世代にふさわしい観光のスタイル

観光ホスピタリティ学科のコンセプトは「地域づくり」「観光」「福祉」。この3つに共通するのは、「幸せな地域づくりへの貢献」という理念です。例えば、単に名勝地を訪ねるような観光ではなく、エコツーリズムのように環境や歴史に目を向けるなど、新しい時代にふさわしい観光スタイルを考えるために学びます。

現場の体験を通して実践力を身につけます

学びの大きな特徴は、アウトキャンパス・スタディやフィールドワーク、調査研究などを講義・ゼミに積極的に取り入れ、机上では得られない実践力が身につくことです。さまざまな人々と一緒に活動する中で、教員や地域の方との関わり方やコミュニケーション力などを養い、実践的な経験を活かして、地域で活躍できる人材を育成します。

目指すべき将来像

◎観光分野

観光ビジネスに関する専門知識を活かし、次世代の観光産業の担い手として活躍します。また観光に関連した多彩な業界・業種への門戸も広がっています。

<就職先>

旅行会社、ホテル・旅館、観光協会、観光開発、アミューズメント施設、運輸・交通、イベント・広告、マスコミなど

◎福祉分野

社会福祉の専門職として、地域の幸せづくりに貢献します。また、ビジネスや観光と連携した新しい福祉づくりを推進します。

<就職先>

社会福祉協議会、福祉・介護施設、学校、自然・環境保護組織、災害援助など

◎地域政策分野

自治体・行政、民間企業の地域開発プロデューサー、まちづくりコーディネーターなどの専門職へ。また、地域資源の活用スキルを活かして地場の幅広い業界でも活躍できます。

<就職先>

公務員、博物館学芸員、商工会、JA、都市開発、ディベロッパー、教員、地域資源を活かした地場産業（製造・流通・サービス）など

カリキュラムの構成

学部共通カリキュラム

教養・基礎

ヒューマンベシックス

憲法・法律や社会学を学ぶ社会科学、歴史・芸術・哲学などを学ぶ人文科学、そして自然や環境について学ぶ自然科学。この3つの分野は、社会で生きる人間としての教養を形づくる基礎となります。

コモンベシックス

外国語、英語コミュニケーション、情報リテラシーなどは、国際社会に生きる現代人に必要な知識です。松本大学では特に英語によるコミュニケーション能力の育成に力を入れています。

導入科目

社会人としてどのようなキャリアを目指し、どのように人生を切り拓いていくか、その基本的な考え方を学びます。特に自分らしい仕事との関わり方について考え、卒業へ向けての心構えを身につけます。



地域マネジメント

「地域」に対する理論と実践の両面から基本的な考え方や姿勢を学びます。地域密着という松本大学の特長を活かし、実際に地域に飛び出しながら、地域とは何かという基本的な概念や地域に対する理解を図ります。さらに、地域の現状を理解し、その解決方法について考え地域の未来について提案ができる、人材を育成します。

TOPICS

夢の日本史教員を目指して、チェコ・パルドゥビツェ大学で絵画・古書の修復を学ぶ



和田 明日香さん

観光ホスピタリティ学科2014年3月卒業 長野清泉女学院高等学校出身
長野県北部高等学校講師

高校の時から憧れている日本史の教員を目指し、より幅広い知識や経験を得るためにチェコ共和国にあるパルドゥビツェ大学文化財修復学部留学しました。洋書の分解・復元や絵画修復の細かい作業は、貴重な体験でした。また、留学を通じて、完璧を求めて躊躇するよりもまずは気軽にやってみる、という意識の変化がありました。これは教師になった時の姿勢に大きな影響を与えることになりそうです。



ゼミナールテーマ例

観光ホスピタリティ学科の専門分野

観光マネジメント

信州の恵まれた自然や文化を活かして、観光ビジネスや国際観光、観光まちづくりを現場で学びます。環境や農業を活かした「エコツーリズム」や「グリーンツーリズム」など、次世代型の観光を学ぶことができるのも特色です。その上で人をもてなす理論や技術を学んで、ホスピタリティ・マインドを養います。特に観光の専門家として、総合・国内旅行業務取扱管理者の資格取得を目指します。

福祉マネジメント

福祉の専門職である社会福祉士の資格取得を目指します。障がい者の仕事づくりや福祉ビジネス、地域福祉など、次世代型の新しい福祉について、理論と実践両面から学びます。また、あらゆる人たちが幸せに生きていくための「ユニバーサル・デザイン」や地域のバリアフリーについても学びます。

地域政策

少子高齢化や地域振興など地域の課題を見つけ出し、その解決に必要な知識や能力を身につけます。そうすることで地域づくりやまちづくりの専門家を養成します。地域の自然や産物、文化を活かした商品開発を実際に体験します。地域に飛び出して、具体的な実践を通じて学ぶことが基本です。また、地域行政や住民自治など地域運営の仕組みについても学び、学芸員や教員免許の資格取得を目指します。

重点的に取り組む資格

- 総合・国内旅行業務取扱管理者
- TOEIC
ビジネス英語検定
英語検定
- サービス接遇検定
ビジネスマナー検定
秘書技能検定
- 自然体験活動リーダー
(CONEリーダー)
- 公認ネイチャーゲーム指導員
- 学芸員
- 社会福祉士 (受験資格)
- 社会福祉主事
- 中学校教諭一種免許 [社会]
- 高等学校教諭一種免許
[公民] [地歴] [福祉]
- 小学校教諭二種免許※
- 司書教諭

※明星大学通信教育部との教育業務提携により取得ができます。

▶ 商品開発を通じた地域活性化

地域の特産品などを活用して商品を開発、販売することで、地域資源の活かし方、地域の活性化について学びます。

▶ 観光を活かした地域活性化

地域の景観や文化を活かして、魅力的な観光まちづくりについて学びます。

▶ 自然を活かした新しい観光

上高地や安曇野をフィールドに、自然環境を活かした観光について学びます。

▶ 福祉と観光の融合

たとえば車イスユーザーの視点から作成されたガイドブックなど、福祉の視点を組み入れた観光について学びます。

▶ ホスピタリティマーケティング

プライダルをテーマに、顧客の志向を調査・分析するとともに、新しいプライダルについて学びます。

▶ 世界基準の観光実務トレーニング

海外の観光教育プログラムに参加して実務経験を積み、世界で活躍するためのスキルなどを学びます。

▶ 福祉ビジネスの創造

障がい者の能力特性を活かした新しいビジネスの可能性について、実際の取り組みを通じて学びます。

▶ 観光の専門職としての資格取得

観光や旅行の国家資格である総合・国内旅行業務取扱管理者の取得に向けて、講義・演習による受験対策を行います。

▶ 社会福祉の専門職としての資格取得

地域の社会福祉を推進するために、国家資格である社会福祉士の取得に向けて、講義・実践による受験対策を行います。

※過去の実績から一部を抜粋

カリキュラム

教養科目

色文字は必修科目

b>

		1年次	2年次	3・4年次
ヒューマン・サイエンス	人文科学	日本史	地理学 芸術文化	外国史
	社会科学	日本国憲法 法律の基礎	経済入門 社会学	地方自治論
	自然科学	自然と産業	環境問題	基礎統計学
コミュニケーション・イン・ビジネス	情報リテラシー	情報処理Ⅰ (WORD)	情報処理Ⅱ (EXCEL 初級) ホームページ作成	情報処理Ⅲ (EXCEL 上級) ホームページ実践
	外国語	総合英語 TOEICⅠ (入門)	観光英語 TOEICⅡ (初級)	時事英語 TOEICⅢ (中級)
	外国語			TOEICⅣ (実践レベル)
	外国語 コミュニケーション	英会話Ⅰ (入門)	英会話Ⅱ (基礎)	中国語Ⅰ (基礎)
	スポーツ実技	生涯スポーツⅠ (基礎)	生涯スポーツⅡ (展開)	中国語Ⅱ (展開)
	留学生支援	日本語入門 (異文化理解基礎)	日本語応用 (異文化理解応用)	ハングルⅡ (展開)
導入科目	地域社会と大学教育	地域活動入門	ホテル英会話	トラベル英会話
	大学共通	地域課題研究		
	学部共通	基礎ゼミナール		キャリア実践
		地域史 (地誌)		

専門科目

色文字は必修科目

専門基礎	総合経営基礎科目	経営学総論 観光概論 社会福祉学入門	地域社会 簿記Ⅰ (基礎)	マーケティング基礎 ミクロ経済学 情報社会論	マクロ経済学 社会活動 契約法 中小企業論 簿記Ⅱ (展開)
専門発展科目	観光経営			観光戦略 国際観光 経済学 (含国際経済学)	観光産業論 人的資源管理
	ツーリズム	エコツーリズムⅠ (理論) 観光約款 旅行業法	エコツーリズムⅡ (実践) 観光地理Ⅰ (日本)	景観と観光	宿泊経営 サービスマーケティング 日本経済史
	ホスピタリティ		コミュニケーションスキル	UD入門 接遇演習 観光コミュニケーションⅠ (ホスピタリティ英語)	観光調査論 コンベンションビジネス 地域振興と観光 プライダル総論
	地域政策			地域産業史 コミュニティビジネス 地域行政 リーダーシップ論	健康と観光 自然体験活動論Ⅱ (実践) 民族と文化
	福祉理論	医学概論Ⅰ (医学入門) 社会福祉概論Ⅰ	医学概論Ⅱ (公衆衛生学) 社会福祉概論Ⅱ	高齢者福祉論Ⅰ 地域福祉Ⅰ 介護概論	自然体験活動論Ⅰ (理論) 人文地理
	福祉づくり			ソーシャルワークⅠ 社会福祉援助技術Ⅰ	余暇生活論 生活文化論 バリアフリー観光
専門研究					余暇生活論 生活文化論 バリアフリー観光
公務員対策講座					公務員試験対策Ⅰ・Ⅱ
資格試験対策講座		国内旅行業務実務		総合旅行業務実務	卒業研究
就職支援講座				キャリア形成Ⅰ (基礎) 教育指導入門 職業指導論	キャリア形成Ⅱ (応用) 社会教養Ⅰ (基礎)・Ⅱ (発展) キャリア形成Ⅲ (実践) ワークインフォメーション 社会人になるために
資格科目	社会福祉士				社会福祉士資格対策演習Ⅰ・Ⅱ
	学芸員			博物館概論	社会福祉実習指導Ⅰ 社会福祉実習Ⅰ
	教職に関する科目	教育基礎論	教職論 教育心理学 教職特講演習Ⅰ～Ⅹ 発達心理学	学校の制度 教育課程総論 特別活動の指導法 教育方法論	社会福祉実習指導Ⅱ 社会福祉実習Ⅱ
	地域歴史	地域教育活動	学校支援ボランティア活動	地域学校教育活動	博物館実習 生涯学習概論 博物館教育論
	公民			公民科指導法Ⅰ・公民科指導法Ⅱ	教育心理学特講 発達心理学特講 教育実習事前・事後指導 生徒指導概論 (道徳指導を含む)
	社会			公民科指導法Ⅰ・地域歴史科指導法Ⅰ	教育相談 中等教育実習Ⅰ・Ⅱ 教職実践演習 道徳の指導法
福祉				福祉科指導法Ⅰ・福祉科指導法Ⅱ	社会福祉総合実習の事前・事後指導
					社会福祉総合実習

※上記は2014年度カリキュラムです。

※資格科目は卒業単位に含まれません。(資格取得希望者のみ履修) ※教職関連科目は、高等学校教諭一種免許状(地歴)(公民)(福祉)、中学校教諭一種免許状(社会)を取得する者に必要な科目群です。

教員紹介

増尾 均	教授(学科長)	法律の基礎、契約法、家族法、会社法、企業取引法、司法福祉Ⅰ
大石 文朗	教授	総合英語、観光コミュニケーションⅠ (ホスピタリティ英語)、 英会話Ⅰ (入門)、英会話Ⅱ (基礎)、観光英語
佐藤 博康	教授	観光概論、バリアフリー観光、国際観光、旅行業法、 エコツーリズムⅡ (実践)、観光地理Ⅰ (日本)
白戸 洋	教授	NPO、地域社会、コミュニティビジネス、地域福祉Ⅰ、 地域課題研究、社会人になるために
尻無浜 博幸	教授	社会福祉概論Ⅰ・Ⅱ、社会福祉実習指導Ⅰ、障がい福祉、 社会福祉実習Ⅰ、福祉就労支援
益山 代利子	教授	マーケティング基礎、景観と観光、ホスピタリティ入門、 サービスマーケティング
山根 宏文	教授	観光産業論、芸術文化、観光約款、博物館経営論、宿泊経営、 ツアープランニング

中澤 朋代	准教授	エコツーリズムⅠ (理論)、 自然体験活動論Ⅰ (理論)・Ⅱ (実践)、グリーンツーリズム、 食料と農業、環境問題、自然と産業、余暇生活論、社会活動
畑井 治文	准教授	経営学総論、リーダーシップ論、ワークインフォメーション、 人的資源管理、キャリア入門
眞次 宏典	准教授	地域行政、日本国憲法、社会学、司法福祉Ⅱ、地方自治論、 公務員試験特講Ⅰ・Ⅱ、行政法、労働と法、労働安全衛生法
八木 雅子	准教授	コミュニケーションスキル、食文化、接遇演習、生活文化論、 社会人になるために
佐藤 哲郎	専任講師	社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ、社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ、社会福祉実習指導Ⅰ・Ⅱ、 社会福祉援助技術Ⅰ、社会福祉士資格対策演習Ⅰ・Ⅱ、 地域福祉Ⅱ、社会福祉調査、社会人になるために

※科目名は2014年度のものです。



大輪のひまわりで、地域住民や観光客の笑顔を咲かせる

新村ひまわりプロジェクト | 中澤 朋代 准教授

10年以上継続するJAとの連携

松本大学では、10年以上にわたってJA新村の青年部の方々と連携して、稲作実習などに取り組んできました。その中で、JA青年部から「新村にひまわりを咲かせ、花の町としてPRしたい」という依頼が寄せられました。そこでゼミナールを中心に、2009年より「新村ひまわりプロジェクト」を立ち上げ、大学周辺にひまわり畑をつくって、地域住民や観光客へPRする活動に取り組み、今や「グリーンツーリズム」などの科目で取り扱っています。

企画・運営は学生が主体的に実行

例年5～7月に作付けと企画を行い、8月には地元のスイカや野菜などを販売する「ひまわり祭」も開催。これまでは学生の自主活動として昼休みに集まるなど、メンバーが主体的に展開しました。今後は正

課での対応を増やしていきます。ほかにも他ゼミでひまわり油や種を使ったクッキーの商品開発など、その活動も多岐に広がっています。

2013年にはアルピコ交通、新村保育園と連携し、上高地線の電車内で「こども美術展」を開催するといったPR活動にも初めて取り組み、その甲斐もあって8月の「ひまわり祭」は大盛況でした。

地域産業をデザインする実践力を育成

この取り組みには、あらかじめ決まった答えはありません。「どうPRすれば人が集まるのか」「どんなおもてなしをすれば喜んでもらえるのか」を学生同士で話し合いながら答えを模索します。台風でひまわりが倒れてしまうこともあり、そうした不測の事態に対して柔軟に対応する力も求められます。そうした実践を通して、地域産業をデザインする力を培っていくのです。

販売の仕事にも活かせる経験

筒井 啓介さん(写真左)

観光ホスピタリティ学科2014年3月卒業
長野県穂高商業高等学校出身
株式会社エディオン

2年次からプロジェクトに参加してきました。2年次には台風でひまわりが倒れてしまったり、3年次に企画した地域の保育園の子どもたちが描いた絵を展示する「ひまわり美術展」では、絵のサイズや形状を指定せず、取り扱いに苦労したこともあります。紆余曲折ありましたが、大盛況でプロジェクトを終えられたことは、本当にうれしく思います。「ひまわり祭」でたくさんの方々とふれあい、おもてなしをした経験を、卒業後は販売の仕事で活かしていきたいと思っています。

自分でやり遂げる達成感は格別

小池 希さん(写真右)

観光ホスピタリティ学科4年
長野県丸子修学館高等学校出身

活動では、PRのチラシを置かせてもらうための飛び込みでの営業や、アルピコ交通に交渉に行くなど、初めての経験ばかりで学ぶことがたくさんありました。自主的な活動なのでメンバーのスケジュールが合わず、企画がなかなか進まないこともありましたが、「ひまわり祭」にはたくさんの方々にご来場いただき、「新村の新しい観光地を自分たちの手でつくれた」という達成感でいっぱいでした。今年はさらにPRに力を入れて、この取り組みをもっと盛り上げていきたいと考えています。



ゼミナール紹介



地域の観光調査を通して自主性を磨く

増尾ゼミ 増尾 均 教授

法律を学ぶ増尾ゼミでは、「地域の視点から観光を考える」をテーマに、松本市のバリアフリー調査を実施しています。元々は景観条例や観光条例の研究の中で出てきた、「松本は誰でも来やすい観光地なのか」という学生の疑問から出発。松本城周辺のバリアフリー調査を行い、それを卒業論文としてまとめて、松本市に提出しました。

次に出てきたのが「目の不自由な人にとっての観光って何」という疑問。学生が議論した結果、温泉のような体験型の観光であれば参加しやすいのではないかと、松本市の浅間温泉周辺のバリアフリー調査を実施。細い路地まで一つひとつ歩いて回り、調査項目も増やして調べ上げました。

基本的に、何をどう調べるかはすべて学生次第。時には失敗もありますが、それも経験のうちです。主体的に活動することで、問題を発見・分析し、解析するという、社会で必須の能力が自然と身についていくのです。

すべて自分たちでやることで学びは深まる

塩原 里佳さん(写真左から2人目)

観光ホスピタリティ学科2014年3月卒業 長野県塩尻志学館高等学校出身
株式会社ライト光機製作所

初めて先輩がまとめた松本城付近のバリアフリー調査書を見たときは、そのレベルの高さに驚き、自分たちにできるのか不安でした。しかも、浅間温泉付近の状況をよく知らないゼミ生ばかりで、現地調査は全くの手探りで開始。「行ってみたら、地図に載っていない道があった」というようなこともありました。一人ひとりが調べたことをまとめるのも大変でした。最初は足並みがそろわず、事前の打ち合わせがいかに大事かを痛感しました。現地調査にしても、それをまとめる作業にしても、一つひとつ自分たちで考えて、話し合っ、行動しなければなりません。こうした経験は、社会に出てからも必ず役立つと思います。

釜山のガイドブックづくりに挑む

尻無浜ゼミ 尻無浜 博幸 教授

尻無浜ゼミでは、福祉と観光の融合をテーマに「アクセシブル・ツーリズム＝利用を可能にする観光」のためのガイドブックづくりに取り組んでいます。今回は韓国・東新大学校と連携して、釜山のガイドブックを作成。2月と5月に1週間ほど現地調査を実施し、得られた情報をまとめました。世界の福祉の多様なあり方を肌で感じ、広い視野を形づくるこの取り組みで、今後もさまざまな国での展開が期待されます。

福祉の多様性を実感できました

若林 みどりさん(写真右)

観光ホスピタリティ学科2014年3月卒業 長野県・文化女子大学附属長野(現 文化学園長野)高等学校出身
社会福祉法人 信濃の星

台湾版の観光ガイドを見て参加。調べることも多く、他の学生と協力しながら取り組む大変さも味わいました。一方で、韓国の学生と行った現地調査は楽しく、日本と異なる福祉の有り様を学んだ経験は、就職先でも活かしていきたいです。



■ 在学生メッセージ



目標の旅行業界への就職に向けて 資格取得を強力にサポートしてくれます

上原 愛さん

観光ホスピタリティ学科3年 長野県大町北高等学校出身

旅行が好きで将来は旅行業界で働きたいと考え、観光ホスピタリティ学科を選びました。将来を見据えて「国内旅行業務取扱管理者」の資格を取得し、また、サービス業全般に役立つ「サービス接客検定」にも合格できました。松本大学では、授業で関連資格に関する指導をしてくれますし、夏季休暇を利用した集中講義などもあるため、資格が取得しやすいのがメリットです。

1年次から学外で実践的に学ぶ機会も多くあります。ユニバーサル・デザインを学ぶ集中講義では、1泊2日で羽田空港を見学。点字ブロックや音声案内、車椅子でも利用しやすいトイレやエレベーターなどについて実地に学び、旅行業界を福祉の側から考える新しい視点が得られました。

地元のお土産づくりに本気で挑戦！ 観光業の実践力を磨きます

矢口 素江さん

観光ホスピタリティ学科4年 長野県豊科高等学校出身

ホテル業界や観光業界に興味があり、観光ホスピタリティ学科を志望しました。いま私が注目しているのは「お土産」。地域観光を活性化するには、モノとして残るお土産の存在が不可欠だと考えたからです。

そこで、地域商店街の活性化に取り組む白戸ゼミの活動の一環として、地元酒造メーカーの協力を得て、市民グループのみなさんと「日本酒チョコ」づくりに挑戦。商品の概要から、パッケージデザイン、販売促進方法まで自分たちで考え、地域の高校生がスイーツを開発・販売するイベントに特別参加しました。

実際の商品開発に携わるので、半端なことはできません。すごく大変でしたが、うまくいかない部分もありました。でも、本気で取り組み、失敗や成功を繰り返すからこそ、実践的な力が身につくのだと思います。



ゼミで取り組んだ地域開発の経験を活かし 地元の福祉や活性化に貢献したい

松本 尚子さん

観光ホスピタリティ学科4年 長野県長野西高等学校出身

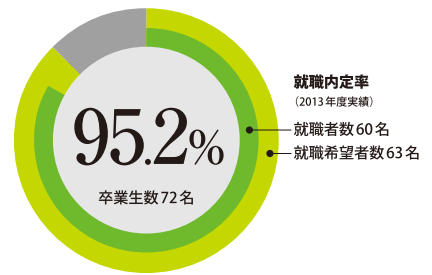
福祉系の仕事に興味があり、観光ホスピタリティ学科に進学。学んでみると、福祉といっても観光や地域開発など、さまざまな側面からのアプローチがあるとわかりました。それに気づけたのは、観光ホスピタリティ学科の幅広い学びのおかげだと思います。

また、松本大学は学外での取り組みが多く、私も東日本大震災の復興支援で石巻の小学校に学習支援に行ったり、福島の子どもたちを招いてのサマーキャンプにも参加。さらにゼミでは、高齢化が進む奈川地区の「夏そば祭り」のお手伝いや、特産の花豆を使った商品開発にも取り組みました。私の地元も高齢化が進む小さな街。将来はこうした実践的な学びを活かし、地元の福祉や地域の活性化に貢献したいと考えています。

就職データ

専門の学びを活かし「地域政策」「観光」「福祉」分野へと多彩な進路

観光と福祉の専門的な学びや資格を活かした就職先が多彩に広がっています。また、公務員や博物館学芸員、商工会、学校といった公的な機関への就職希望者も多く、学生がそれぞれの目標や適性に合った業界へと進んでいます。



主な就職先(過去5年間)

金融 長野県信用組合 アルプス中央信用金庫 富国生命保険(相) 建設 (株)朝日工業社 (株)アルプスピアホーム (株)岡谷組 (株)コーケン セキスイハイム信越(株) 積水ハウス(株) トライアン(株) (株)パナホーム東海 運輸 東日本旅客鉄道(株) アルピコ交通(株) 佐川急便(株) 卸・小売 (株)アップルランド イワタニ長野(株) (株)エディオン (株)エフケーケー (株)カインズ (株)上條器械店 (株)関東甲信クボタ (株)クスリのアオキ	(株)コメリ サントリービバレッジサービス(株) (株)シューマート (株)シンケン 高瀬物産(株) (株)タカチホ (株)長印 (株)ツルヤ デュプロ(株) トヨタリグループ 中日本メディカルリンク(株) 長野県連合青果(株) 南信ヤクルト販売(株) (株)西源 富士ゼロックス長野(株) プリズスタイヤ長野販売(株) (株)北越ケース ホシザキ北信越(株) 堀川産業(株) (株)マツヤ (株)モリキ ヤンマー農機販売(株) (株)ユナイテッドアローズ リコージャパン(株) (株)綿半ホームエイド	製造 (株)アルプス (株)イースタン セントラルパック(株) 大和冷機工業(株) (株)竹内製作所 東洋計器(株) (株)長野セラミックス (株)ビックルスコーポレーション長野 ホクト(株) 宮後工業(株) (株)ライト光機製作所 サービス あづみ農業協同組合 越後中央農業協同組合 木曾農業協同組合 ちくま農業協同組合 松本ハイランド農業協同組合 (株)アクティオ (株)アステップ信州 (株)アトム アルプスシャツ(株)フード事業部 (株)システムプラン 中央アルプス観光(株) TIS(株) ディーアイシージャパン(株)	日本郵便(株) 日本連合警備(株) 八方尾根開発(株) 山形村商工会 (株)安達・グリーンワールド (株)池の平ホテル (株)クア・アンド・ホテル (株)五千尺 (有)湖畔観光事業立山プリンスホテル 信州総合開発観光(株) (有)親湯温泉 (株)東急リゾートサービス 東洋観光事業(株) (株)長野ホテル犀北館 (株)花屋ホテル (株)ホテル玉之湯 (株)ほりて〜ゆ〜 (株)明神館 医療・福祉 医療法人仁雄会 穂高病院 医療法人青樹会 一之瀬脳神経外科病院 医療法人中信用労働者医療協会 塩尻協立病院 社会医療法人城西医療財団 城西病院 社会医療法人城西医療財団 ミサトピア小倉病院 社会医療法人南信労働者医療協会 諏訪共立病院 長野県厚生農業協同組合連合会 安曇総合病院	長野県民主医療機関連合会 長野県立総合リハビリテーションセンター 社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会 社会福祉法人池田町社会福祉協議会 社会福祉法人上伊那福祉協会 社会福祉法人大北社会福祉事業協会 社会福祉法人山形村社会福祉協議会 医療法人元山会 ロングライフ塩尻 医療法人研成会 介護老人保健施設 白寿荘 医療法人和心会 介護老人保健施設 山望苑 社会福祉法人アルプス福祉会 コムハウス 社会福祉法人信濃の星 社会福祉法人依田窪福祉会 (株)ウェルライフ信州 (株)ソーシャル・ネットワーク 教育 学校法人松本昭和学園 エクセラン高等学校 長野県塩尻志学館高等学校 公務 防衛省・自衛隊 警視庁 長野県警察 富山県警察 大町市役所 岳北広域消防 辰野町役場
--	---	---	---	--

卒業生メッセージ (観光ホスピタリティ学科2014年3月卒業生)



部活と就活の両立を支えてくれた
周りの人々と、日々の学習

内山 飛鳥さん
茨城県立日立北高等学校出身

警視庁

大学では硬式野球部に所属。部活のハードな練習と就活の両立は大変だと考え、1年次から計画的に履修。結果、公務員試験に向けての学習時間を確保できました。とはいえ時間は限られるので、警視庁を志望してからは学習時間を決め、日々続けました。また、キャリアセンターの面接対策も、大きな自信に。なにより、親身に相談に答えてくれる先輩や先生に恵まれたことが、いちばんの支えでした。



大学での学びを通じて気づいた、
福祉の新しい形を模索したい

梨子田 純輝さん
長野県穂高商業高等学校出身

社会福祉法人 山形村社会福祉協議会

障がいがある方への就労支援が職場での主な仕事です。進路を決めるきっかけになったのはゼミ活動。韓国の釜山に向き、現地調査を通して観光ガイドを作成しました。福祉というと、特別な支援のように考えていましたが、この取り組みを通して、健常者に対するのと同じような視点で取り組む、新しい福祉があることに気づきました。職場でもこの経験を活かし、福祉の新しい形を模索していきたいです。



地元の人が、農家の人が
喜ぶ商品を届けたい

村上 大さん
長野県伊那弥生ヶ丘高等学校出身
ヤンマーアグリジャパン株式会社
関東甲信越カンパニー

高校生の時から地元で働きたいという想いがあり、「地域貢献」を掲げる松本大学に入学しました。就職活動では、自分の想いとは別の企業で最終面接まで進みましたが、そこで改めて自分のやりたいことを見つめ直すことで、今の就職先と巡り合うことができました。松本大学は自分のやりたいことができる懐の深い大学だと思います。ぜひ、やりたいことを実現してみてください。

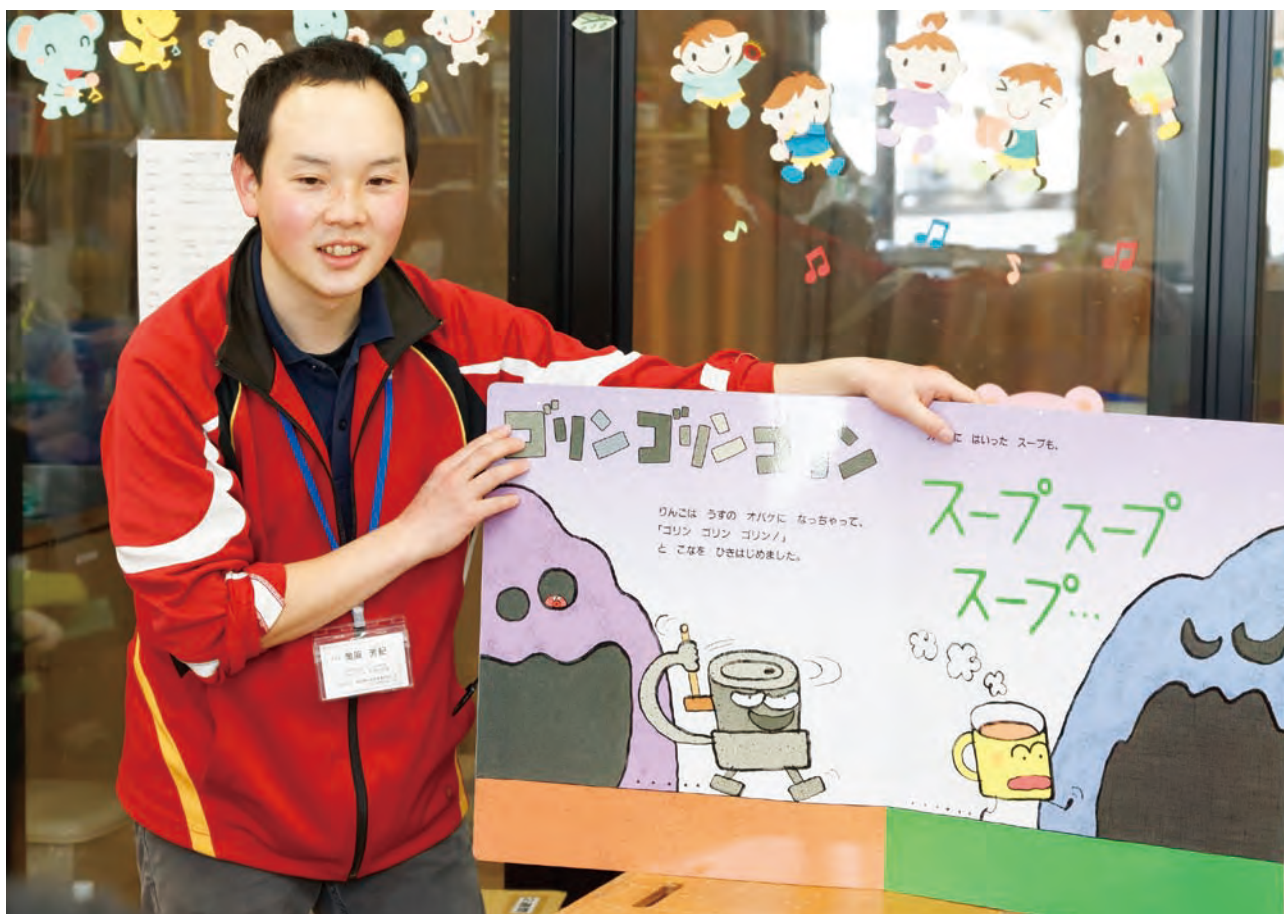


ゆったりとした雰囲気でおもてなしができるになりたい

今井 安由実さん
長野県下諏訪向陽高等学校出身

株式会社花屋ホテル

学芸員や図書館司書の資格が取得できることに魅力を感じ観光ホスピタリティ学科に入学。授業で「ホスピタリティ」の考え方にふれ、進路に接客業を考えるようになってからは、テーブルマナーや冠婚葬祭などの用語や常識もその意味を考えながら授業に取り組みしました。これからは大学で学んだホスピタリティマインドを、お客様のおもてなしに活かしていくつもりです。



活躍する卒業生

“人を笑顔にする”ことを学んだゼミの経験が今も仕事に活きています

社会福祉法人アルプス福祉会 コムハウス 勤務

奥原 芳紀さん 観光ホスピタリティ学科2011年3月卒業 長野県松本蟻ヶ崎高等学校出身

私が勤務しているコムハウスは、障がい者の生活介護や就労支援を行っており、担当している「すまいる班」は、重症心身障がいと呼ばれる重度の障がいのある方たちが対象です。車椅子の乗り降りから、食事やトイレの介助、また、読み聞かせや軽度の運動などまで、利用者が楽しみながら安心して生活を送れるようにサポートしています。

働き始めた当初は目の前の全ての物事が未知の世界のもので、今までの人生で体験したことのないことばかりでしたので、慣れるには時間がかかりました。また、すまいる班の利用者は言葉がうまく話せない方が多く、表情や声のトーンなどで感情を推し量るしかないため、コミュニケーションにも苦労しました。しかし、本当に楽しいときは、心からの良い笑顔を見せてくれます。ふだん感情表現が苦手な方たちがそ

のような笑顔を見せてくれると、本当にうれしくやりがいを感じます。

福祉関係の仕事を目指したのは大学2年の時。地域づくり考房『ゆめ』の取り組みとして、高齢者施設で和太鼓のパフォーマンスをした際に、そこで働くスタッフの方たちを見てこの道に進もうと決め、社会福祉士の資格も取得しました。一方で、3・4年次は観光を学ばずゼミに所属し、池田町で開催されている「てるてる坊主アート展」という観光イベントの企画運営を経験。一見、福祉と観光は接点がないと思うかもしれませんが、“目の前の人を笑顔にする”ことに関してはまったく同じ。ですから、ゼミでの実践的な経験は現在の仕事にも活きています。これからも、利用者一人ひとりが笑顔で毎日を送れるよう、大学で学んだことを糧にしながら仕事に取り組んでいきたいと思っています。

Faculty of Human Health Science

人間健康学部

◎健康栄養学科 ◎スポーツ健康学科

求められているのは栄養と運動指導のプロフェッショナル。

私たちに身近な「食と栄養」、そして「運動とスポーツ」。
この2つの分野の知識やスキルを活かして、
地域社会の方々の健康の維持・増進を図り、
豊かな暮らしを支えるプロフェッショナルを育成します。



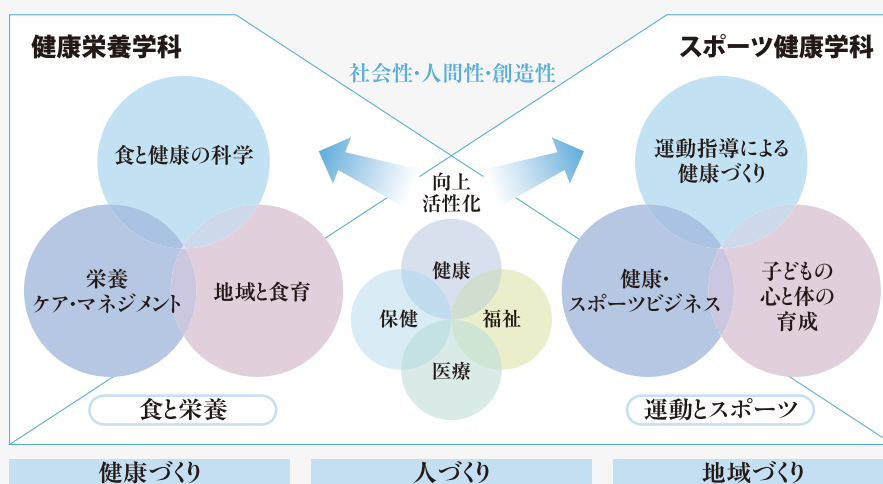
人間健康学部 学部長
等々力 賢治 教授

地域社会に貢献する 栄養と運動指導のプロフェッショナルを育む2つの学科

広く知られているように、今日、わが国は世界でも有数の長寿国となりました。しかし一方、超高齢社会を迎え、増大する国民総医療費が医療保険制度の崩壊すら招きかねない事態に至っています。厚生労働省は、この危機的状況を回避するために、疾病予防、予防医学に重点を置いて健康の維持・増進策を展開しつつあります。そして、こうした国の施策を具体的に支える重要な職種として位置づけられているのが、栄養指導、運動指導に関する豊富な知識とスキルを備えたエキスパートです。病院や老人保健施設はもちろん、自治体、企業、学校などにおいて、管理栄養士や健康運動指導士の活躍が求められています。

人間健康学部は、こうした時代の要請に応え、2007年4月にスタートしました。本学部は、栄養・運動・医療各分野の優れた教員と、最新の設備・機器を備えています。学生諸君は、そうした恵まれた学習環境のなかで思う存分学業に専念することができるでしょう。幅広い専門的知識の修得と豊富な実習を通じて得られるさまざまな体験や発見の喜びを実感しながら、地域住民・社会に貢献するという高い志を育み、幅広く活躍できるエキスパートに成長してもらいたいと、学部教員一同、切に願っています。

人間健康学部の学び



人間健康学部の特徴

■ 地域での実地体験を通して実践力を育成

健康栄養学科は管理栄養士を、スポーツ健康学科は健康運動指導士などの育成を、それぞれ目指しています。いずれの職種も豊富な専門知識と現場での高い指導スキルが求められるだけに、両学科とも理論と実践をバランスよく織り交ぜたカリキュラムを編成。さらに、地域での実地体験を通して健康づくりや運動指導に関わる専門家としての実践力を養い、これからの地域づくりの担い手を養成します。

■ 少人数クラスの实技・実習できめ細かく指導

学生の能力向上を目的に、少人数クラスで一人ひとりの顔が見える指導を行っています。実験・実習では適正人数のクラス分けを行い、きめ細かな指導を実施。学生が問題意識をもち専門性を深めることのできる環境を提供しています。さらに、試験対策や就職活動などにも万全の指導体制を整え、学生のキャリア形成・向上をサポートします。

健康づくりの実践者として 将来性に期待と注目

日本の総人口のうち4人に1人が高齢者となり、国は予防医学に力を入れています。寝たきりにならずに長生きできるようにと、健康づくりの指導者へのニーズはますます高まっており、管理栄養士や健康運動指導士の活躍が、病院、企業、学校、老人保健施設、福祉施設などさまざまな実践の場で求められています。

両学科の専門性を活かした 資格取得を確実にサポート

健康栄養学科では管理栄養士をはじめ、フードスペシャリスト、食品衛生管理者・食品衛生監視員、栄養教諭一種免許の取得を目指すことができます。また、スポーツ健康学科では、健康運動指導士や健康運動実践指導者をはじめ、中学校・高等学校教諭（保健体育）一種免許や養護教諭一種免許など多彩な資格の取得を目指すようカリキュラムを構成しています。

教養教育を通して コミュニケーション能力を養成

健康づくりに関わる指導者は、専門知識や技術だけではなく、臨機応変な柔軟性やコミュニケーション能力が求められます。そのために、両学科では教養科目にも力を入れています。ヒューマンベシックス科目群、コモンベシックス科目群、体育系科目群、就職に役立つキャリア系科目群の4分野を設けて多角的に教養教育を行い、人としての素養や資質の育成を図っています。

健康栄養学科

「食と栄養」をテーマに地域の健康づくりを担うプロフェッショナルを養成します。

長野県内で唯一の管理栄養士の養成課程

健康栄養学科は、管理栄養士養成機関の少ない甲信越・北陸地域において食の専門家を育成する役割を担ってスタートしました。現在では長野県内で唯一の管理栄養士養成施設として数多くの管理栄養士を輩出。平成25年度卒業生は50名が管理栄養士の資格を取得(合格率75.8%)し、地域の健康づくりに貢献しています。

知識と実践をバランスよく学ぶカリキュラム

管理栄養士は給食メニューの計画、病院での栄養管理、地域での栄養教育など多彩な仕事を行います。そこで、健康栄養学科では地域での実地教育を織り交ぜながら、食と健康の科学、栄養ケア・マネジメント、地域と食育の3分野をバランスよく学ぶカリキュラムを整え、実践力を備えた食と健康のスペシャリストを育成しています。

目指すべき将来像

資格

- 管理栄養士
(国家試験受験資格)
- 栄養士
- 栄養教諭一種免許
- 食品衛生管理者
(任用資格)
- 食品衛生監視員
(任用資格)
- フードスペシャリスト
(受験資格)
- 健康運動実践指導者
(受験資格)

… 医療・福祉

- 病院などの医療機関
- 養護老人ホーム、老人保健施設など

… 企業

- 給食関連企業
- 食品関連会社の商品・研究開発部門
- ホテル・レストラン・薬局
- 一般企業の健康管理部門

… 行政・教育

- 幼稚園・学校などの教育機関
- 市町村・保健所などの行政機関

… 研究

- 大学院への進学
- 行政・企業の研究部門

カリキュラムの構成

学部共通カリキュラム

教養・基礎

ヒューマンベシックス

憲法・法律や社会学を学ぶ社会科学、歴史・芸術・哲学などを学ぶ人文科学、そして自然や環境について学ぶ自然科学。この3つの分野は、社会で生きる人間としての教養を形づくる基礎となります。

コモンベシックス

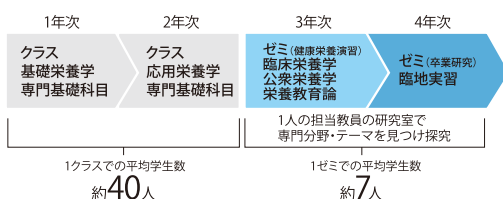
外国語、英語コミュニケーション、情報リテラシーなどは、国際社会に生きる現代人に必要な知識です。松本大学では特に英語によるコミュニケーション能力の育成に力を入れています。

導入科目

社会人としてどのようなキャリアを目指し、どのように人生を切り拓いていくか、その基本的な考え方を学びます。特に自分らしい仕事との関わり方について考え、卒業へ向けての心構えを身につけます。

実習・研究

アーリーエクスポージャー（早期体験実習）やアウトキャンパス・スタディにより職業意識を高め、地域の方たちの身体計測や食事調査を実施し、その場で結果の説明を行うなどの実践力を身につけます。3・4年次から病院や老人保健施設などで臨地実習を行い、3年次の健康栄養演習と4年次の卒業研究を通して専門知識や研究への探究心を深めます。



TOPICS



臨床医学と臨床栄養学を連携させた実践的な学び

臨床医学と臨床栄養学分野では、連携した教育を行っています。医師から疾患の病態や治療について学んだ直後に、管理栄養士からその栄養ケア・マネジメントについて学び、実習では栄養食療法や栄養教育について体験することを通して学びを深めます。咀嚼・嚥下障害について学ぶ実習では、流動食の調理や嚥下音の聴取などを行っています。

ゼミナールテーマ例

- ▶ **栄養素・ホルモン／発癌による遺伝子発現調節機構の解析**
インスリンや長寿に関わる遺伝子に着目して、遺伝子の発現制御機構の解析を行っています。
- ▶ **分子栄養学**
食や栄養に関わる遺伝子やタンパク質の解析を行っています。
- ▶ **ヒトにおける運動調節機構の解析**
運動細胞の活動性の変化をみるためのデータ収集から解析・考察まで「研究」を実体験します。
- ▶ **食の環境科学**
環境から食品への物質の動態と食品摂取に由来する物質の暴露評価を検討します。
- ▶ **食品と微生物**
微生物を知り、その害から逃れ有効に利用する手立てを考えます。
- ▶ **食品成分および微生物菌体成分の機能に関する研究**
インスリンと同じような働きをする食品成分を見つけ出し、作用メカニズムを研究します。
- ▶ **食品のおいしさに及ぼすテクスチャーの影響**
介護食のテクスチャー評価などを行っています。
- ▶ **地場産品の高次利用法の開発**
地場農産物の新規食品素材、加工、貯蔵法の開発などを行っています。
- ▶ **傷病者への栄養ケア・プロセス**
患者交流会の企画と運営、宅配治療食の献立展開を行っています。国際的標準化が進む栄養ケアを研究します。
- ▶ **人々の食べ方について探求する——栄養調査と栄養教育——**
人々の健康づくりを「食」の面からサポートすることをめざし、実践的な研究に取り組みます。
- ▶ **給食の可能性を探究する**
給食をより良い食育の媒体とするための提案を目指します。
- ▶ **給食の比較文化**
給食を制度・食文化・教育の観点から比較します。
- ▶ **食の社会学**
「食」にかかわる事象を社会学の観点から探究します。

※過去の実績から一部を抜粋

健康栄養学科の専門分野

食と健康の科学

健全な食生活や健康を守るため、食に関するさまざまな知識と食を適切に選択する判断力を養います。「食べ物と健康」などの基礎科目から「基礎栄養学」などの専門科目まで、実験や実習を主体にしたカリキュラムが特色です。管理栄養士、フードスペシャリストをはじめ、食品衛生管理者、食品衛生監視員など、食品衛生のエキスパートに必要な実践的な知識を学びます。



栄養ケア・マネジメント

科学的、計画的に栄養を管理することによって、健康づくりや疾病の予防・治療につなげる栄養ケア・マネジメント。保健・医療・福祉の現場で患者や要介護者に対して広く実施されているほか、自分自身や家族、身近な人々の健康管理を考える際にも応用できる栄養管理方法です。本学科では、講義と実習によって栄養ケア・マネジメントに対する実践的理解を深めます。



地域と食育

学校給食の管理を行いながら、他の教員や、家庭、地域と連携して食に関する指導を行う栄養教諭をはじめ、地域の人々に食や栄養の大切さを伝える食育の担い手を育成します。さまざまな情報の中から科学的根拠にもとづいた信頼性の高い情報を蓄積し、それを正しく伝えるための技術習得していきます。



教養科目

色文字は必修科目

b

		1年次	2年次	3・4年次
ベトナム人 ベトナム人	人文科学	生命倫理 文化人類学	心理学 経営と文化 文章表現 意識科学論入門	哲学 文学 日本史
	社会科学	法学(含日本国憲法)	死と死につづあることの社会学 食の社会学	地域社会とエコトリスム 労働安全衛生法 地域環境と民度 社会・文化システム論 ごみ処理と循環型社会 労働と法
	自然科学	基礎生物学 基礎統計学 地球環境と人間生活 数学の基礎 基礎化学I(無機) 力学の基礎 基礎化学II(有機)	運動と物理学	地域環境と生態 バイオメディカル文章理解
共通 ベトナム人	情報リテラシー	情報処理I(WORD) 情報処理III(EXCEL上級) 情報処理II(EXCEL初級) 情報処理IV(パワーポイント)	ホームページ作成	
	外国語	英語I(基礎) 英語II(初級)	英語III(中級) 英語IV(上級)	中国語I(基礎) ハングルI(基礎) 中国語II(展開) ハングルII(展開)
	外国語 コミュニケーション	TOEICⅠ(入門) TOEICⅡ(初級)	TOEICⅢ(中級) TOEICⅣ(実践レベル)	
	スポーツ実技	英会話I(入門) 英会話II(基礎) 海外研修I(オーストラリア) 海外研修II(アメリカ)	英会話III(実践) 英会話IV(応用)	
	留学生支援	スポーツI(サッカー) スポーツV(エアロビクス) スポーツII(バレーボール)	スポーツⅢ(ニュースポーツ) スポーツⅣ(バスケットボール) スポーツⅣ(ドミントン・卓球)	
		ヨット スノーボード		
導入科目	大学共通	日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ 日本語入門(異文化理解基礎) 日本語応用(異文化理解応用)		キャリア実践
	学部共通	地域社会と大学教育 キャリア入門 地域課題研究 地域活動入門		
		大学入門	キャリアデザインⅠ	キャリアデザインⅡ マナーと接遇
		EQキャリア概論		EQキャリア論

専門科目

色文字は必修科目

専門基礎科目	社会環境と健康	QOLと健康 医療社会学 栄養情報処理	栄養統計学 公衆衛生学Ⅰ	公衆衛生学Ⅱ 社会福祉概論	生活習慣病と予防	衛生管理学
	人体の構造と機能・ 疾病の成り立ち	解剖学Ⅰ 解剖学Ⅱ(含実習)	医学概論	微生物学 生理学 病理学	生化学 生理学実習 分子生物学	臨床医学各論Ⅰ 臨床医学各論Ⅱ
	食べ物と健康	食生活論 調理学実習Ⅰ(含加工実験) 調理学実習Ⅱ	食品学総論 食品化学実験 食品衛生学 調理学	食品衛生学実習 食品衛生学実験		食品機能論 食品微生物学(含実験) 食品の官能評価・鑑別法(統計処理を含む)
専門科目	基礎栄養	基礎栄養学	基礎栄養学実験			分子栄養学
	応用栄養		応用栄養学Ⅰ(理論と実践) 応用栄養学Ⅱ(理論と実践)	食事摂取基準論		スポーツ栄養学 応用栄養学実習
	栄養教育論		基礎カウンセリング演習	栄養教育論Ⅰ		栄養教育論Ⅱ 栄養教育実習
	臨床栄養学					臨床栄養学総論Ⅰ 臨床栄養学実習Ⅱ 臨床栄養学総論Ⅱ 臨床栄養学各論Ⅰ 臨床栄養学実習Ⅲ 臨床栄養学各論Ⅱ
	公衆栄養学					公衆栄養学Ⅰ 公衆栄養学Ⅱ 公衆栄養学実習
	給食経営管理		給食計画論 給食経営管理論	給食実務論 給食管理実習		給食経営管理実習
	臨地実習					臨地実習Ⅰ(給食の運営) 臨地実習Ⅱ(給食経営管理論・臨床栄養学) 臨地実習Ⅲ(公衆栄養学)
	総合演習					総合栄養学演習Ⅰ 総合栄養学演習Ⅱ 総合栄養学演習Ⅲ 総合栄養学演習Ⅳ
	演習					健康栄養演習
						卒業研究
関連科目	フーズスペシャリスト		食品流通論	フーズスペシャリスト論		フードマネジメント論(含マーケティング論) フードコーディネート論
	健康運動実践指導者				スポーツ心理学 安全救急法(含実習) 機能解剖学 スポーツ医学 トレーニング科学の理論と実際 健康運動指導実習Ⅰ	スポーツ実技Ⅲ(水中運動) 健康管理論 スポーツと栄養 レクリエーション論 運動生理学 体力測定と評価 スポーツ実技Ⅱ(エアロビックダンス)
教職関連科目	教職に関する科目	教育基礎論	特別活動の指導法 学校の制度 教職論	教育課程総論 教育心理学 教育方法論	教育学概論 教育史	生徒指導概論 栄養教育実習(含事前・事後指導) 道徳の指導法
	栄養教諭に関する科目					栄養教諭論 学校栄養教育論 食教育指導法

※上記は2014年度カリキュラムです。

※教職関連科目は卒業単位に含まれません。(資格取得希望者のみ履修) ※教職関連科目は、栄養教諭一種免許状を取得する者に必要な科目群です。

教員紹介

廣田 直子 教授(学科長)	栄養教育論Ⅰ・Ⅱ、栄養教育実習、食生活論、食事摂取基準論、 栄養教諭論、学校栄養教育論、食教育指導法、教職実践演習、 栄養教育実習(含事前・事後指導)、健康栄養演習、卒業研究
伊藤 由子 教授	英語Ⅰ(基礎)・Ⅱ(初級)・Ⅳ(上級)、海外研修Ⅱ(アメリカ)、 経営と文化、文章表現、社会・文化システム論、TOEICⅡ(初級)、 健康栄養演習、卒業研究
木藤 伸夫 教授	基礎生物学、基礎化学Ⅰ(無機)、数学の基礎、 地域環境と生態、微生物学、健康栄養演習、卒業研究
進藤 政臣 教授	医学概論、解剖学Ⅰ・Ⅱ(含実習)、臨床医学各論Ⅰ・Ⅱ、 健康栄養演習、卒業研究
杉山 英男 教授	公衆衛生学Ⅰ・Ⅱ、衛生管理学、大学入門、 健康栄養演習、卒業研究
高木 勝広 教授	食品学総論、食品衛生学、食品衛生学実験、 食品微生物学(含実験)、大学入門、健康栄養演習、卒業研究
山田 一哉 教授	生化学、生化学実験、分子生物学、バイオメディカル文章理解、 大学入門、健康栄養演習、卒業研究

福島 智子 准教授	医療社会学、QOLと健康、生命倫理、文化人類学、食の社会学、 死と死につづあることの社会学、健康栄養演習、卒業研究
石原 三妃 専任講師	調理学実習Ⅰ(含加工実験)・Ⅱ、調理学、応用調理学実習、 健康栄養演習、卒業研究
沖嶋 直子 専任講師	基礎栄養学、基礎栄養学実験、分子栄養学、基礎化学Ⅱ(有機)、 総合栄養学演習Ⅰ、健康栄養演習、卒業研究
成瀬 祐子 専任講師	給食計画論、給食実務論、給食管理実習、給食経営管理論、 給食経営管理実習、臨地実習Ⅰ(給食の運営)、健康栄養演習、 卒業研究
藤岡 由美子 専任講師	臨床栄養学総論Ⅰ・Ⅱ、臨床栄養学各論Ⅰ・Ⅱ、 臨床栄養学実習Ⅰ・Ⅱ、 臨地実習Ⅱ(給食経営管理論・臨床栄養学)、 総合栄養学演習Ⅱ、大学入門、健康栄養演習、卒業研究
矢内 和博 専任講師	食品学各論(含加工学)、食品学実験、食品機能論、 食品の官能評価・鑑別法(統計処理を含む)、健康栄養演習、 卒業研究

※科目名は2014年度のものです。



早い段階で管理栄養士の職場を体験し学びを実りあるものに

アーリー・エクスポージャー（早期体験学習） | 藤岡 由美子 専任講師

アーリー・エクスポージャーとは、入学後の早い段階で(Early)、医療・福祉・保健の現場に触れる(Exposure)取り組みのことで、本学では他大学に先駆けて導入しています。1年次に病院や福祉施設などを訪れ、現場で働く管理栄養士や、協働する他職種のスタッフとの交流を通して、各業務内容を学びます。これにより、管理栄養士の職業観



を育み、大学での学習に対するモチベーションを高め、4年後の将来像をイメージしながら、日々の学びに意欲的に取り組めるようになることを目指しています。

■他職種の業務を知る早期体験学習スケジュール例

管理栄養士	糖尿病・腎臓病の予防と治療に関する展示を見学する
言語聴覚士 作業療法士	介護用食器を体験する、嚥下内視鏡画像の説明を伺う
救命救急士	自動体外式除細動器(AED)の使用法を体験する
認定看護師	乳がんの自己診断法を体験する
臨床検査技師	臨床検査(血糖値、骨密度など)を体験する
医師・看護師	手術室を見学し、手術器具に触れる
看護師	臓器提供意志表示カードの説明を伺う
医師	医療に関する講演会に参加する
管理栄養士・調理師	大量調理施設の作業工程を見学する

生産者や料理人の想いを消費者に伝えるセンスを養う

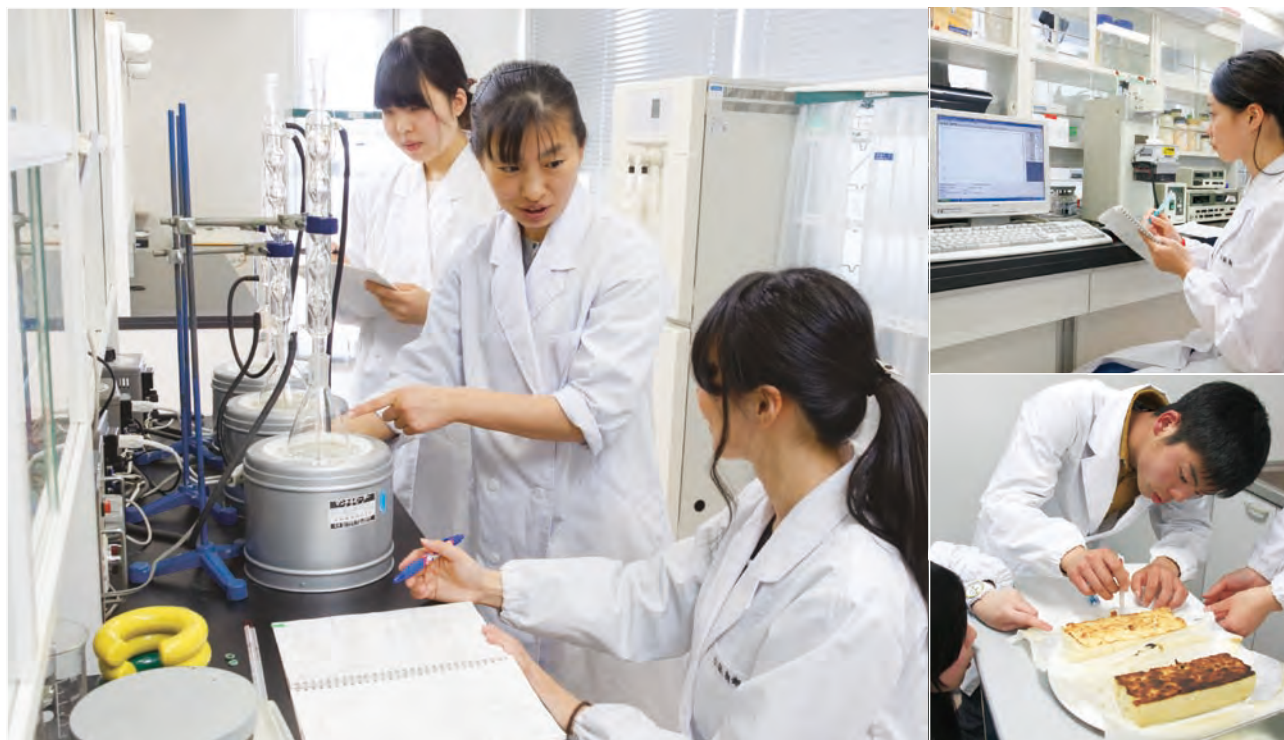
食生活論 | 廣田 直子 教授

健康栄養学科では、1年次前期に有機農法を実践する農園と、その農園で採れた野菜を使った料理を提供するレストランを訪れる体験学習を行います。

当日は農園の土を自分の足で踏みしめ、もぎたての野菜を味わいます。有機農法ならではの土のやさしさや野菜の味は、教室の中では決して体験することのできない学びとなります。また、レストランでは地産地消にこだわった料理をいただきながら、シェフの食材に対する想いや調理する際の工夫などを伺います。

こうした体験を1年次の早い段階ですることで、生産者や料理人の想いを消費者に伝えるセンスが養われ、その後の学びをより実りあるものにします。それは、生産者と消費者をつなぐ“食のプロフェッショナル”としての学びを進める上での原体験となるはずです。





食品の物性の研究で高齢化する日本社会に貢献

石原ゼミ 石原 三妃 専任講師

石原ゼミの研究テーマは、食品のかたさや弾力性といった“食品の物性”について。高齢化が進む日本では、食品がかたくて食べられないという高齢者も増えており、物性の研究は、特に社会の注目を集めている分野です。

ゼミでは3つのグループに分かれ、それぞれ「ゼリー」「パン」「介護食」の物性について調べています。まずは、材料や製法によって、かたさなどがどう変化するのかを測定器で計測します。そして、「官能評価」といって、実際に人に食べてもらいどう感じるかも調べます。測定器の数値と人が食べた感じは、必ずしも一致しません。最終的には人が食べて、食べやすいもの、おいしいものをつくるのが目的ですから、官能

評価はとても大事な指標になります。

実験の中心となるのは主に4年生です。3年生は被験者として官能評価に参加したり、4年生が行う実験を手伝いながら、実験方法や専門知識を学んでいきます。3年次の秋頃から各自が実験テーマを決め、4年次からの本格的な実験に臨みます。

こうした実験を通して、管理栄養士としての知識やスキル向上を図るのが目的ですが、それだけではなく、学生同士が絆を深め、実験そのものを楽しむことも大事にしています。これにより、将来職場で他者と協働する力や、やりがいを持って仕事に取り組む姿勢も培われます。それが石原ゼミの研究スタイルです。



自分なりの新しい視点で 実験に取り組みたい

小林 有希さん

健康栄養学科4年
長野県大町高等学校出身

私はゼリーの物性について研究しています。ある論文に「ゼリーに入れる果汁の種類によってかたさが変化する」と書いてあったことに興味を持ちまし

た。これまでゼミでは牛乳とショ糖を使ったゼリーについて調べていたのですが、その研究を継続しつつ、新しい視点の実験にも今後は取り組んでいきたいと思っています。石原ゼミはゼミ生同士の仲が良く実験しやすいことも、このゼミの魅力だと思います。



小麦アレルギーの方も 毎日食べられるパンをつくりたい

山越 未裕さん

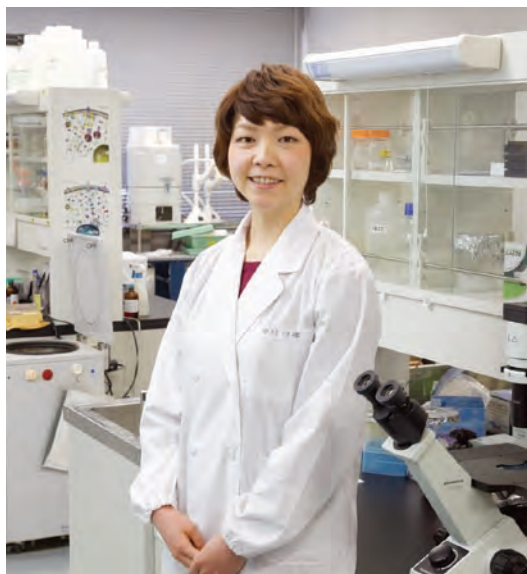
健康栄養学科4年
長野県上田染谷丘高等学校出身

私達のグループは、米粉パンの物性調査に取り組んでいます。あえて米粉を選んだのは、近年、米の消費量の減少が社会問題になっていることと、小麦ア

レルギーの方でも日常的に食べられるパンをつくりたいと考えたからです。

実験は地道な作業なので、コツコツ続けることが好きな人が向いています。それに、調理が必要なので、調理が好きなことも大切です。私はどちらも好きなので、ゼミの時間は本当に楽しく活動しています。

■ 在学生メッセージ

ジビエの解体実習を通して
命の重みを実感しました

中村 沙織さん

健康栄養学科3年 長野県松本深志高等学校出身

2年次に、地元レストランのシェフをお招きし、地産地消の観点から、鹿1頭を丸々解体してミートソースをつくる実習に取り組みました。

私たちが実際に解体作業を行ったのですが、最初はちょっと「気持ち悪い」と思ってしまっ。でも、よく考えたら食事というのはすべて他の命をいただくもの。気持ち悪いなんて考えるのはおかしいと気づかされました。こうした学びを深める実習の機会が豊富にあるのは、松本大学の特徴でもあります。

そんな経験もあり、3年次から始まるゼミでは「栄養教育学」を学ぶつもりです。子どもに対する食育や、生活習慣病を予防する食事の取り方など専門的な知識を深め、地域の健康に貢献できればと思っています。

患者様の気持ちを体験した自分だからこそ
患者様に向き合える管理栄養士になりたい

村山 武弥さん

健康栄養学科4年 長野県須坂園芸高等学校出身

高校生のときに顔に大けがを負って、一時期食事が取れないことがありました。そのときのつらさや、再び食事を取れたときのうれしさは今も忘れられません。その体験が自身の根底にあり、患者様を食事の面からサポートする管理栄養士になりたいと考え、松本大学に進学しました。

現在は臨床研究に取り組むゼミに所属しています。ゼミでは「病気を診ずして病人を診よ」という格言のように、「病気だけに捉われず、患者様に向きあう」ことを重視しています。実際に、患者交流会の企画や運営を通しての活動では、コミュニケーション力や責任感の大切さを学んでいます。このような実践的経験を活かし、将来は患者様に向き合える管理栄養士になりたいと考えています。

患者様と直接交流することにより、管理栄養士として
力になりたいという気持ちが湧きあがる

米山 あきほさん

健康栄養学科4年 長野県飯田風越高等学校出身

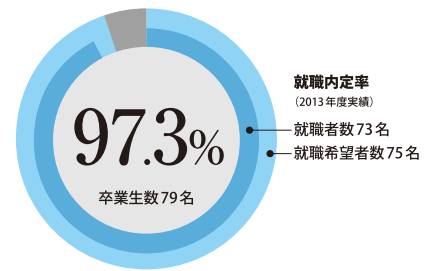
私が所属するゼミでは、患者様と直接触れあうことを重視しています。糖尿病や炎症性腸疾患があるクローン病の患者様を大学に招いたり、私達が施設を訪れて食事会や料理教室を行います。患者様のお話を直接伺うと、食事において大変苦労されていることがよく理解でき、管理栄養士として「力になりたい」という思いが湧きあがります。頭で理解しているだけでは現場で通用しないということがこれらの経験を通してよくわかりました。

また、インターンシップでは飯田市の保健センターに伺いました。そこで、地域の方々と触れあいながら働く管理栄養士さんの姿を見て、私も将来は地域に貢献できる管理栄養士になりたいと感じました。地域にしっかり根付き、一人でも多くの方の力になればと思っています。

■ 就職データ

管理栄養士資格を核に食と栄養に関わる仕事は多種多彩

病院などの医療機関が管理栄養士の職業としてはイメージしやすいですが、一般企業や行政でも多くの栄養専門職を求めています。管理栄養士として、食品開発や研究、栄養教諭として、4年間で学んだことを確実に活かしていくことができます。



主な就職先(過去4年間)

医療	社会福祉法人上伊那福祉協会	(株)ハートフルキッチン	(株)信栄食品	(株)西源
医療法人IMSグループ	社会福祉法人四徳会 特別養護老人ホームグリーンヒル	富士産業(株)	セントラルパック(株)	(株)バロー
医療法人栗山会 飯田病院	社会福祉法人恵清会 特別養護老人ホーム真寿園	富士フードサービス(株)	(株)デイリーフーズコーポレーション	(株)フジタコーポレーション
医療法人元山会 中村病院	社会福祉法人孝徳会	(株)ミールケア	(株)デリカパーラー長野	(株)オノノタ
医療法人甲療会 赤坂台病院	社会福祉法人佐久平福祉会	(株)メフォス	東京アート(株)	(株)アイトピア メガネストアー
医療法人山月会 小諸病院	NPO法人さくら会	(株)LEOC	戸田フーズ(株)	(株)長野ダイハツモーターズ
医療法人梓誠会 梓川診療所	社会福祉法人サン・ビジョン	サービス(保育園・幼稚園)	日穀製粉(株)	錦林(株)
医療法人友愛会 千曲荘病院	医療法人和心会 介護老人保健施設 山望苑	社会福祉法人はなぞの会 丹波島保育園	(株)ビックルスコーポレーション長野	南信ヤクルト販売(株)
上伊那医療生活協同組合	社会福祉法人新志福祉会 特別養護老人ホームふれあい荘	社会福祉法人博愛会 松ヶ丘保育園	(株)ホーライ	(株)ファイブフォックス
社会医療法人財団慈泉会 相澤病院	社会福祉法人長野県社会福祉事業団	社会福祉法人ひよし保育園	(株)ポテトデリカ	(株)丸水長野県水
社会医療法人城西医療財団 城西病院	ハートケアライフ佐久(株)	満照寺保育園	(株)本郷鶏肉	(株)マルニシ
社会医療法人城西医療財団 ミサトピア小倉病院	社会福祉法人平成会	鉄道弘済会りんどう保育園	丸昌稲垣(株)	(株)焼津冷凍
地方独立行政法人長野県立病院機構	社会福祉法人れんげ福祉会	サービス(その他)	丸善食品工業(株)	教育
独立行政法人国立病院機構本部 北海道東北ブロック事務所	サービス(委託給食)	(株)アトム	(株)みやけ食品	学校法人松商学園
戸田中央医科グループ	石本商事(株)	(株)池の平ホテル	卸・小売	運輸
長野県厚生農業協同組合連合会 小諸厚生総合病院	(株)エム・ティー・フード	オリジン東秀(株)	岡野薬品(株)	東日本旅客鉄道(株)
長野県厚生農業協同組合連合会 佐久総合病院	(株)グリーンハウス	三夢(株)	(株)カワチ薬品	公務
長野県厚生農業協同組合連合会 新町病院	(株)ケアフード サービス	(株)長野エコーブサプライ	(株)クスリのアオキ	長野県市町村立小中学校栄養職員
長野県厚生農業協同組合連合会 富士見高原医療福祉センター	サンワフーズ(株)	(株)明神館	(株)コズケヤ	長野県市町村立小中学校事務職員
山梨勤労者医療協会 甲府共立病院	シダックス(株)	(株)モンテローザ	(株)サンドラッグ	川上村役場
山梨大学医学部附属病院	西洋フード・コンパスグループ(株)	木曾農業協同組合	(株)星光堂薬局	甲州市役所
福祉	(株)デリックちくま	グリーン長野農業協同組合	(株)千葉薬品	信濃町役場
(株)一期会	東信福祉事業協同組合	ながの農業協同組合	(株)ソルハ	千葉市役所
社会福祉法人上田いのみ会 障害者支援施設いのみ療護園	日清医療食品(株)	長野ハケ岳農業協同組合	(株)マツモトキヨシ甲信越販売	長和町役場
(株)ウェルライフ信州	日本ゼネラルフード(株)	製造(食品)	(株)モリキ	松川町役場
社会福祉法人音楽会	(株)日本フードリンク	(株)グルメデリカ	生活協同組合コープながの	上越市教育委員会

■ 卒業生メッセージ (健康栄養学科2014年3月卒業生)



病院実習で出会った管理栄養士に
憧れて同じ進路を選択

村田 浩美さん

長野県松本県ヶ丘高等学校出身

社会医療法人城西医療財団
城西病院

管理栄養士として病院に勤務することが決まりました。4年次に病院実習に行った際、そこで親身になって笑顔で栄養指導をしている管理栄養士さんの姿を見たことが、病院を選んだ決め手になりました。私も、患者さんの信頼を得られるような働き方ができればと考えています。その点、学外実習で、高齢者から小さい子どもまで幅広い世代の方と関わったことは、仕事にも大いに活かしていけそうです。



地域の方とともに調理した経験が、
進路を決めるきっかけに

大西 友紀さん

長野県・松商学園高等学校出身

株式会社メフォス

病院や福祉施設などの給食業務を請け負う企業に就職が決まりました。管理栄養士として実際に調理に携わることで、人々の健康に貢献したいという思いから、この道を選びました。大学では、地域の方たちに向けた健康講座に参加。地域の方とふれあいながら調理をした経験は、進路を決める上でも大きな影響がありました。授業以外にも、こうした実践的な場があるのは松本大学ならではのようです。



大学の就職合宿に参加したことで
自信を持って就職活動へ

國本 優さん

長野県豊科高等学校出身

日穀製粉株式会社

勤務先はそば粉や小麦粉等を製造・販売する企業で、私は商品開発の仕事を希望しています。就職活動では、キャリアセンターが行う就職合宿が有用でした。特に企業の人事担当者の方から直接面接指導をしていただけたことで、自信をもって本番に臨めました。また、ゼミの先生が地元の食品関係企業とつながりが深く、さまざまな企業情報が得られ、非常に参考になりました。



先生の指導を糧に、
大学院でも研究を続ける

塚田 晃子さん

新潟県・北越高等学校出身

[進学]

松本大学大学院健康科学研究科

ゼミでは、糖尿病予防に関係する体内の酵素やホルモンに、食事が与える影響を遺伝子レベルで研究。先生には熱心にご指導いただき、技術的にも人間的にも成長できたと思います。実験には失敗もありますが、改善方法を考えるのは楽しく、良い結果が得られたときの喜びも大きかったです。大学院でも引き続き研究を進め、将来は研究職に就きたいと考えています。



活躍する卒業生

大学での学びが医療の現場で活かしていると実感しています

JA長野厚生連 佐久総合病院 勤務

市川 陵さん 健康栄養学科2012年3月卒業 長野県小諸高等学校出身

現在、病院の管理栄養士として調理と栄養指導にあたっています。1回の食事で160～180食の調理をしていますが、減塩食、糖尿病食などの特別食もあり、新病棟ができるまでは最大600食の調理に追われていました。それでも患者さんがおいしく食べられるよう1食1食を作るよう心がけています。また、栄養指導では、病棟だけでなく在宅・訪問での指導も行っています。「ありがとう」と言われることや、患者さんが前向きになってくれるのを目の当たりにできるのがこの仕事のやりがいです。今後は栄養指導の件数を増やしながら、患者さんとそのご家族の悩みにしっかりと応えられる知識と経験を積み重ねたいと思っています。幸い、職場には目標となる先輩がたくさんいますし、わからないことがあっても気軽に聞ける雰囲気、松本大学の環境に近い

ような気がします。

松本大学は、学生と教員の距離が近く、質問しやすい環境で、国家試験対策などのサポートも充実していました。私は、大学1、2年のころは漫然と管理栄養士をめざしていましたが、転機になったのは4年次の病院実習でした。病棟で生き生きと仕事をしている管理栄養士の姿を見て、いいなと思ったのがきっかけでした。その立場に自分になってみて、「これはあの授業で教わったあれだな」ということが多くあり、ときには臨床栄養学などの在学中のテキストを見直すこともあります。大学の学びにムダなことはありませんが、どんな場所で働きたいのかを早めに決めておくと、関連する知識を幅広く身につけられるのではないかと思います。

◎ スポーツ健康学科

運動の専門知識を活かして、社会の要請に応える人材を育成。

健康・運動に関する指導者を養成

健康づくり、運動・スポーツの指導者やプロデューサー、地域のスポーツ振興のリーダーとして活躍する人材の育成を目指してカリキュラムを編成しています。「健康と運動・スポーツ」分野の指導者としての理論と実践力を養成しながら、専門資格取得だけではなく、地域社会の健康づくりに寄与できるスペシャリストを育てます。

運動に関する複合的な知識を学ぶ

スポーツ医学や運動生理学などの科学的知見、スポーツ指導や運動における人間関係づくりに関する専門的知識、測定機器や各種調査を活用しエビデンス(科学的根拠)に基づいて運動処方を作成するための応用力、そして指導者に必要なマネジメント能力や企画・立案力。これらを体系的に学び、専門能力を育成します。

目指すべき将来像

資格

- 健康運動指導士
(受験資格)
- 健康運動実践指導者
(受験資格)
- 日本体育協会公認
スポーツ指導者 ※1
- トレーニング指導者
(受験資格)
- レクリエーション・
コーディネーター
(受験資格)
- レクリエーション・
インストラクター
- 第一種衛生管理者
- 高等学校教諭一種免許
[保健体育] [保健]
- 中学校教諭一種免許
[保健体育] [保健]
- 小学校教諭二種免許 ※2
- 養護教諭一種免許
- 介護職員初任者研修
(旧ホームヘルパー2級)

… 医療・福祉

- 病院などの医療機関
- 養護老人ホーム、老人保健施設など

… 行政・地域

- 自治体職員
- 行政委託のNPO、健康指導員

… 教育

- 学校などの教育機関(保健体育、養護教諭)

… 研究

- スポーツ関連大学院進学
- 教育・医学系大学院進学
- 行政・企業の研究部門、研究所

… 企業 (専門性を活かす職種)

- マスコミなどのスポーツ部署
- イベント運営、広告会社
- 一般企業の健康管理部・広報部署
- 医療機器メーカー
- 健康器具販売会社
- 民間スポーツ施設(スポーツトレーナー)

※1 養成講習会における共通科目の受講が免除されます。

※2 明星大学通信教育部との教育業務提携により取得ができます。

カリキュラムの構成

学部共通カリキュラム

教養・基礎

ヒューマンベシックス

憲法・法律や社会学を学ぶ社会科学、歴史・芸術・哲学などを学ぶ人文科学、そして自然や環境について学ぶ自然科学。この3つの分野は、社会で生きる人間としての教養を形づくる基礎となります。

コモンベシックス

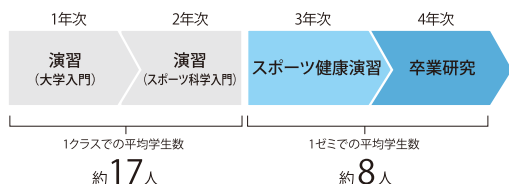
外国語、英語コミュニケーション、情報リテラシーなどは、国際社会に生きる現代人に必要な知識です。松本大学では特に英語によるコミュニケーション能力の育成に力を入れています。

導入科目

社会人としてどのようなキャリアを目指し、どのように人生を切り拓いていくか、その基本的な考え方を学びます。特に自分を生かすことのできる仕事への関心を高め、卒業へ向けての心構えを身につけます。

実習・研究

長寿県として知られる長野県は、ウインタースポーツやアウトドアスポーツが盛んな地域。本学科ではこうした特性を活かし、さまざまなテーマで実習や研究を行っています。「中高齢者の健康づくり」「健康をキーワードとした観光産業」「アスリートの競技力アップ」「野外活動と子どもの体力向上」など、地域に根ざしたテーマを通して研究を深めます。



TOPICS



桁違いの驚きに遭遇した世界のスポーツビジネス

栗山 昇吾さん

スポーツ健康学科3年 長野県飯山高等学校出身

FC/パルセロナをテーマに、歴史やクラブ経営などのスポーツビジネスを調査、発表しました。5年で170億円というスポンサー料など、クラブの経営者視点で見ると驚くことがたくさんありました。入学時にはスポーツトレーナーの道を考えていましたが、スポーツビジネスに対する興味が一気に大きくなりました。

スポーツ健康学科の専門分野

運動指導による健康づくり

医学や運動生理学の専門知識に基づいて適切な運動プログラムを処方し、健康運動指導を行う手法を学びます。高齢社会における国家的健康増進運動を推進する担い手として注目される健康運動指導士は、医療機関、健康増進施設、福祉施設、スポーツセンター、NPO法人など幅広いフィールドで活躍しています。



健康・スポーツビジネス

プロ・スポーツ界は、選手を核に選手をサポートする仕事やマネジメントビジネスによって成り立っています。また、一般の間でも、健康づくりへの関心が高まるにつれ、健康運動に関連するさまざまなビジネスが生まれています。スポーツと健康を取り巻く産業構造や政策などを学び、多彩な職種で活かせる実践力や、ビジネスチャンスを創り出す力を養います。



子どもの心と体の育成

子どもたちの体力や運動能力の低下が著しい現在、体育・健康教育の重要性がますます高まっています。教育の現場や地域のレクリエーションの機会などを通して、子どもたちに運動の楽しさや健康の大切さを伝えられる、確かな知識と指導技術、そしてコミュニケーション能力を養います。また、保健体育、養護教諭の免許取得も目指すことができます。



ゼミナールテーマ例

▶ 超少子高齢社会におけるスポーツビジネスの可能性

地域の活性化とスポーツ振興を担う人材と産業の育成を目指す

▶ 人間関係構築力に活かすレクリエーション支援技術

異質を受け留める“コミュニケーションスキル”を磨く

▶ 高地環境(低圧、低酸素、寒冷など)下における体力医学的研究

運動生理学の立場からの検討

▶ 山登りは持久力をつけるのに最も効率のよい運動

薄い空気なかで運動したときのカラダの反応

▶ 養護教諭活動の探求及び地域医療・保健へのアクセス

▶ 各学生が関心を持つ社会科学系のスポーツ問題

「スポーツ基本法」下でのスポーツ環境を考える

▶ 現代日本におけるスポーツの現状と問題点

▶ 効果的な運動トレーニング法の開発とその指導法の確立

対象者に応じた運動指導ができる人材育成を目指す

▶ スポーツの世界を拓く体育科教育や運動指導とは

的確な体育理論と実践力を併せ持った指導者を目指して

▶ 運動と栄養学的視点からの健康増進・生活習慣病の予防

世界に通用する運動・栄養のプロを目指して

▶ スポーツ選手・指導者の現実に、質的な研究方法で迫る

スポーツ心理学領域における「なぜ？」に對峙する

▶ 地域における健康づくりとスポーツ振興に関する研究

▶ 健康にまつわる私たちの「身近な科学」の探求

社会に求められる健康運動指導士の実践力を養う

※過去の実績から一部を抜粋

教養科目

色文字は必修科目

		1年次	2年次	3・4年次
ヘイシックス	人文学	生命倫理 文化人類学	心理学 経営と文化 文章表現 意識科学論入門	哲学 文学 日本史
	社会科学	法学(含日本国憲法)	死と死につつあることの社会学 食の社会学	地域社会とエコトリスリズム 労働安全衛生法 地域環境と民度 社会・文化システム論 ごみ処理と循環型社会 労働と法
	自然科学	基礎生物学 基礎統計学 地球環境と人間生活 数学の基礎 基礎化学I(無機) 力学の基礎	生活の中の有機化学 分子生物学	分子栄養学 地域環境と生態 バイオメディカル文章理解
コモンベシックス	情報リテラシー	情報処理I(WORD) 情報処理III(EXCEL上級) 情報処理II(EXCEL初級) 情報処理IV(パワーポイント)	ホームページ作成	
	外国語	英語I(基礎) 英語II(初級)	英語III(中級) 英語IV(上級)	中国語I(基礎) ハングルI(基礎) 中国語II(展開) ハングルII(展開)
	外国語コミュニケーション	TOEICⅠ(入門) TOEICⅡ(初級)	TOEICⅢ(中級) TOEICⅣ(実践レベル)	
	留学生支援	英会話I(入門) 英会話II(基礎) 海外研修I(オーストラリア) 海外研修II(アメリカ)	英会話Ⅲ(実践) 英会話Ⅳ(応用)	
	留学生支援	日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ 日本語入門(異文化理解基礎)	日本語応用(異文化理解応用)	
導入科目	大学共通	地域社会と大学教育 キャリア入門 地域課題研究 地域活動入門		キャリア実践
	学部共通	大学入門 EQキャリア概論	キャリアデザインⅠ マナーと接遇	キャリアデザインⅡ EQキャリア論

専門科目

色文字は必修科目

専門基礎科目	運動の基礎	現代スポーツ論 スポーツ心理学 体育原理 近代スポーツ史	スポーツマネジメント論 スポーツと法	グループワーク・トレーニング 運動学	スポーツコーチング論
	衛生・保健	生理学 健康管理論 医学概論	発育発達論 機能解剖学 医療社会学	安全救急法(含実習) 精神保健論 衛生管理理学 健康情報処理	
	スポーツと栄養	スポーツと栄養(運動指導者のための栄養学)	栄養学概論		
専門科目	スポーツ医学		スポーツ外傷・障害学 運動生理学 運動適応論	スポーツ医学 リハビリテーション概論 運動と遺伝子	学校保健学(含小児保健) メディカルチェックの理論と実習
	トレーニング科学		メンタルトレーニング トレーニング科学の理論と実際	体力測定と評価 運動と物理学	運動処方論 トレーナー実習
	健康づくり	看護学概論(セルフヘルスケア) 健康運動指導実習Ⅰ	健康運動指導実習Ⅱ	生活習慣病と予防	健康運動指導現場実習Ⅰ(補助実習) 健康運動指導現場実習Ⅱ(指導実習)
	スポーツの振興		地域社会とスポーツ スポーツメディア論	プロ・スポーツ論	スポーツビジネス論 スポーツ行政・政策論
	レクリエーション	レクリエーション実技Ⅰ(ゲーム) レクリエーション実技Ⅱ(芸術・文化)	レクリエーションサービ論		レクリエーション支援実習
	介護技術	介護職員初任者研修			
	専門スポーツ	スポーツ実技Ⅰ(ニュースポーツ) スポーツ実技Ⅱ(エアロビックダンス) 体育実技Ⅲ(等速運動) 体育実技Ⅳ(バドミントン) 体育実技Ⅴ(サッカー) 体育実技Ⅵ(ハンドボール) 体育実技Ⅶ(テニス) 体育実技Ⅷ(水泳) ヨット スノーボード	スポーツ実技Ⅲ(水中運動) スポーツ実技Ⅳ(フィットネス) 体育実技Ⅴ(体づくり・ダンス) 体育実技Ⅵ(バレーボール) 体育実技Ⅶ(バスケットボール)	体育実技Ⅵ(ソフトボール) 体育実技ⅦⅠ(柔道) 体育実技ⅦⅡ(剣道) 野外活動	体育実技Ⅲ(陸上競技) 野外教育Ⅰ 野外教育Ⅱ
	演習		スポーツ科学入門	スポーツ健康演習	卒業研究
教職関連科目	教職に関する科目	教育基礎論	教職論 教育心理学 教職特講演習Ⅰ～Ⅹ 発達心理学 学校の制度 教育課程総論	特別活動の指導法 教育方法論 教育実践特講 教育学概論 教育史	教育心理学特講 発達心理学特講 教育実習事前・事後指導 生徒指導概論(進路指導を含む) 教育相談 中等教育実習Ⅰ・Ⅱ
	保健体育	地域教育活動 学校支援ボランティア活動 地域学校教育活動			
	保健体育		保健体育科指導法基礎Ⅰ・Ⅱ	保健体育科指導法Ⅰ・Ⅱ	介護等体験入門
	看護教諭		看護概説 看護教諭と看護 薬理学 学校の看護	健康相談活動	看護実習事前・事後指導 看護実習Ⅰ・Ⅱ
	保健		保健科指導法基礎Ⅰ・Ⅱ	介護等体験入門	保健科指導法Ⅰ・Ⅱ

※上記は2014年度カリキュラムです。

※教職関連科目は卒業単位に含まれません。(資格取得希望者のみ履修) ※教職関連科目は、高等学校教諭一種免許状(保健体育)(保健)、中学校教諭一種免許状(保健体育)(保健)、看護教諭一種免許状を取得する者に必要な科目群です。

教員紹介

等々力 賢治 教授(学部長)	現代スポーツ論、スポーツメディア論、スポーツ・マーケティング論、プロ・スポーツ論、スポーツビジネス論、体育実技ⅣC(バドミントン)、大学入門、スポーツ健康演習、卒業研究	岩間 英明 准教授	運動学、体育実技Ⅲ(陸上競技)・Ⅳ(ソフトボール)・ⅤⅠ(柔道)・Ⅵ(水泳)、体育原理、保健体育科指導法Ⅰ、保健体育科指導法基礎Ⅰ、教職特講演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅹ スポーツマネジメント論、スポーツ科学入門、スポーツ健康演習、卒業研究
犬飼 己紀子 教授(学科長)	レクリエーション実技Ⅰ(ゲーム)、レクリエーション支援実習、レクリエーションサービ論、グループワーク・トレーニング、野外活動、スポーツ実技Ⅰ(ニュースポーツ)、体育実技Ⅰ(体づくり・ダンス)、キャリアデザインⅡ、大学入門、スポーツ健康演習、卒業研究	呉 泰雄 准教授	スポーツと栄養、栄養学概論、大学入門、スポーツ健康演習、卒業研究
江原 孝史 教授	安全救急法(含実習)、運動適応論、体育実技ⅦⅡ(剣道)、メディカルチェックの理論と実習、機能解剖学、大学入門、スポーツ健康演習、卒業研究	大窄 貴史 専任講師	学校保健学(含小児保健)、基礎統計学、保健体育科指導法基礎Ⅱ、保健体育科指導法Ⅱ、保健科指導法基礎Ⅰ・Ⅱ、保健科指導法Ⅰ・Ⅱ、大学入門、スポーツ健康演習、卒業研究
中島 弘毅 教授	近代スポーツ史、レクリエーション論、レクリエーション実技Ⅱ(芸術・文化)、運動と遺伝子、野外活動、体育実技ⅣBⅠ(テニス)、体育実技ⅣBⅡ(卓球)、スポーツ科学入門、スポーツ健康演習、卒業研究	齊藤 茂 専任講師	スポーツ心理学、スポーツコーチング論、メンタルトレーニング、体育実技ⅣB(サッカー)、スノーボード、スポーツ科学入門、スポーツ健康演習、卒業研究
根本 賢一 教授	健康づくりと運動、健康運動指導実習Ⅱ、健康運動指導現場実習Ⅰ、運動処方論、トレーニング科学の理論と実際、体力測定と評価、体育実技ⅣA(バスケットボール)、スポーツ科学入門、スポーツ健康演習、卒業研究	田邊 愛子 専任講師	健康運動指導実習Ⅰ・Ⅱ、健康運動指導現場実習Ⅱ、発育発達論、体育実技Ⅳ(フィットネス)、大学入門、スポーツ健康演習、卒業研究
三村 芳和 教授	健康管理論、生理学、運動生理学、スポーツ外傷・障害学、スポーツ科学入門、スポーツ健康演習、卒業研究	中島 節子 専任講師	看護学概論(セルフヘルスケア)、健康運動指導実習Ⅱ、介護職員初任者研修、看護実習Ⅰ・Ⅱ、健康相談活動、看護教諭と看護、学校の看護、教職特講演習Ⅳ・Ⅴ、看護概説、スポーツ科学入門、スポーツ健康演習、卒業研究

※科目名は2014年度のもです。

Outcampus Study | アウトキャンパス・スタディ



“田んぼ”をフィールドに、子どもたちに自然や命・食の触れ合い体験を支援

「レクリエーション論」 | 中島 弘毅 教授

命の大切さの理解と笑顔のために

地域の子どもたちに田んぼでのお米作りや、生き物との触れ合いを通じて自然や命・食の大切さを知ってもらう「田んぼの楽校」。2012年に始まった東筑摩郡生坂村と中島ゼミとの連携は、学生が主体となって活動やイベントを企画し、実施します。

お米作りを中心に、馬による田起こし「馬耕」体験や田んぼの雑草などをとってくれる



アイガモの小屋作り、田んぼでドッジボールや徒競走を行う「どろんコンピック」など、子どもたちが自然と触れ合いながら楽しく学ぶことを主眼としたイベントは、中島ゼミでの学びであるレクリエーション論の実践でもあります。さらに、学生は実施のために県や村の職員の方、そして協力していただく農家の方々との打合せや交渉も自分たちで行います。

楽しんでもらうための「理論」を実証

中島ゼミでは、どうしてうまくいったのか、その要因には何があったのかなどをイベントごとに評価・振り返りを行います。それにより、今回成功したのは喜びや感動を共有し、広めていく為の「相互作用を引き出し活用する」方法としてのCSSプロセス(Catch、



Spot、Spray)の技法がうまく行えたからだ、などレクリエーションの理論を確認することができます。そうした理論を実地で体感できることも、学生の学びの理解およびモチベーションへとつながっています。また、イベントの実施やその準備に自主的に取り組むことにより、学生たちは教室の中だけでは得られない、物事や人を動かすための能力を身に付けていきます。



子どもたちの笑顔を次につなげてきたい

古幡 知里さん スポーツ健康学科2014年3月卒業 松商学園高等学校出身 株式会社白馬ハイランドホテル

ゼミ長として、メンバーとともに「田んぼの楽校」を企画・実施しました。全体をとりまとめると同時に、打合せや会議を行い、実際にイベントを開催・成功させたことは非常に良い経験となりました。また、イベント前後でアンケート調査を実施し、参加してくれた地域の子どもたちがどう変わったか、ということデータをデータ化して読みとります。そ

の結果を精査し、理論に裏付けて卒論にまとめました。1年を通してイベントを実施し、子どもたちとの関わり方を学びながら様々な方の笑顔に向きあえた時間はとても貴重なものでした。今回の縁と学びの結果を活かして、また次へとつなげていきたいと思っています。



教育現場での指導経験を、未来の糧とする実践的な学び

岩間ゼミ 岩間 英明 准教授

このゼミで大切にしているのは、教育現場で実践的な指導を行う“机上では得られない経験”を積み、力に変えていくことです。県内の小中学校での運動指導や保健講座、他ゼミと協働しての親子運動教室「親子遊びランド」の支援など、体験から学ぶ機会を多彩に設けています。実際の教育現場では、1つの指導法ではままたらないケースが多々あります。学校やクラスによって最適な指導法がそれぞれにあって、そのときに求められるのが、引き出しの多さなのです。

ゼミに所属したばかりの3年生は、初めのうちは何をして良いのかわからず右往左往し、子どもたちに自分たちのやり方を押しつけるため、うまく伝わらず指導力不足を痛感します。しかし4年生ともなれば、指導の準備や計画はもちろん、規模や人数に応じた的確な判断と対応、役割分担なども自分たちで考えてできるようになります。子どもた

ちの目線で考え、自分の個性やキャラクターを打ち出しながらその場に合った雰囲気を作って、一人一人をしっかりと評価した“個に応じた指導”をするようになっていきます。それが現場で求められる「引き出し」といえるものです。その指導ぶりは現場の先生方から「即戦力レベル」と評されるほど高く評価されています。2014年度の教員採用試験では4名の卒業生が合格し、公立学校に正規採用され、非常勤講師なども含めると、これまでに30名近くの卒業生がこのゼミから教員になる夢を叶えています。



学びが自分のためになっていることを実感できます

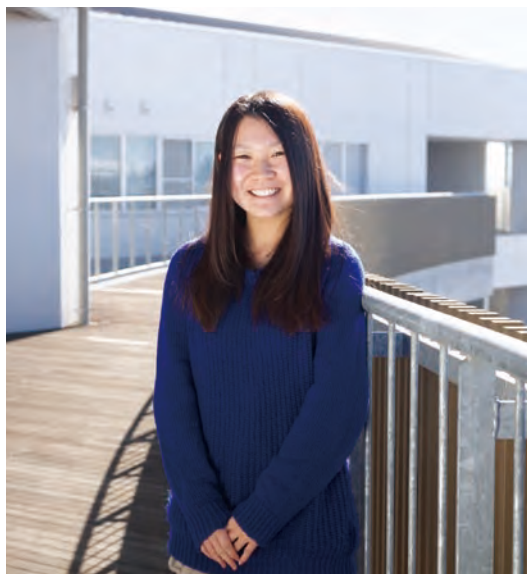
早瀬 文章さん スポーツ健康学科4年 静岡県浜松市立高等学校出身

教師をしている両親の姿を見ていたので、自分も同じ道をめざすようになったのは自然の流れかもしれません。「本気で教師をめざすなら岩間ゼミ」という先輩の言葉を聞いて入室を決めました。始めは子どもたちとの接し方がわからず、見ていただけでしたが、ふれあう場面に恵まれ、自分がどう関わるべきかを考える機会になりました。

これはこれからの自分のためになった実感があります。

目標とするのは、子どもの目線に立ち、どうしたら子どもたちの成長を促せるかを考えられる教師になることです。夢を実現させ、中学校で教科の担当だけでなく、自分がこれまでやってきた野球の指導など、運動を通じて子どもたちの成長をサポートしたいと思っています。

■ 在学生メッセージ



知識と実践の両輪で学び インストラクターとして活躍したい

土田 理沙さん

スポーツ健康学科4年 長野県岩村田高等学校出身

ゼミの活動で、地域での運動指導講座の開催に取り組んでいます。体育館や学校に出向き、中高年の方へのインターバル速歩や筋力トレーニングの指導、子どもたちには跳び箱の指導などを行います。大学で学んでいる内容ですが、実際に伝えようとすると、緊張してなかなかうまく伝わらない場面も。臨機応変に人に接する難しさを実感したのと同時に、コミュニケーションの重要性を学ぶことができました。

「健康運動実践指導者」の資格を取得し、卒業までには「トレーニング指導者」と、「健康運動指導士」の資格も取得する予定です。資格取得のための科目が整えられているのは勿論ですが、同じ資格を持つ先生方が多くいらっしゃるのも、このスポーツ健康学科の良さです。将来は、大学での学びや資格を活かしてインストラクターとして活躍したいと思っています。

教育現場での学びを積み重ね 教員としての実践力を身につけたい

宮沢 幸恵さん

スポーツ健康学科4年 長野県松本蟻ヶ崎高等学校出身

中学校の体育教員をめざして、スポーツ健康学科に進学しました。私は小学生のころからヒップホップダンスをしていて、大学でもダンス部に所属しているので、いつか教員としてダンス指導をするのが夢です。

3年次からは教員をめざす学生が集まるゼミに所属し、県内の小学校でランニング教室などを開催しています。大学での模擬授業は経験していたのですが、実際に子どもたちを前にするとうまく指導できないこともしばしば。子どもの目線でわかりやすく技術を伝えることが、いかに難しいかを痛感しました。このように、現場を経験する機会が豊富に用意されているのは、松本大学のとても大きなメリットだと思います。今後もさらに経験を重ね、教員としての実践力を身につけていきたいです。



大好きな野球の魅力を伝える スポーツ記者になるのが目標

篠田 江梨奈さん

スポーツ健康学科4年 長野県飯田風越高等学校出身

中学・高校のころから野球が好きで、将来は新聞や雑誌の記者になって野球やスポーツの魅力を伝えたいと考え、スポーツ健康学科に進学しました。

実際、「スポーツメディア論」や「プロ・スポーツ論」など、記者に必要なスキルを磨ける授業もありますし、私が所属するゼミの先生は、地元の新聞にスポーツに関する記事を書いているその道の専門家。ゼミでは新聞記事の内容をまとめて皆で議論をするなど、将来に直結する学習をしているので、確実に自分の成長につながっていると感じます。

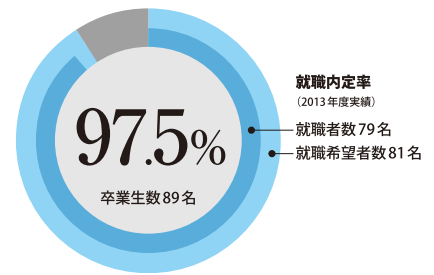
第一志望は地元新聞社の記者になることですが、養護教諭や健康運動指導士、一般企業、公務員と、スポーツに関わる仕事は広いので、まだ迷いはあります。言い方を変えれば、それだけ将来の選択肢が広がっているのもこの学科の魅力だと思います。



就職データ

健康への意識が高まる時代に専門の指導者は強く求められる人材

健康・運動に関わる指導ができる人材が、高齢社会、健康志向…さまざまな観点から幅広く求められています。医療・福祉、行政・地域、教育、一般企業など、指導士・指導者、インストラクター、教員として輝かしい活躍が期待できます。



主な就職先(過去5年間)

医療	岐阜県公立小学校(常勤)	(株)アクトス	岡谷酸素(株)	製造
医療法人栗山会 飯田病院	群馬県公立中学校(常勤)	(株)イトマンスイミングスクール	(株)関東甲信クボタ	(株)青木固研究所
医療法人研成会 諏訪湖畔病院	新潟県公立高等学校(非常勤)	(株)大宮教育センター	共栄医科器械(株)	(株)あづみ野ビバレッジ
医療法人財団大西会 千曲中央病院	山梨県公立高等学校(常勤・非常勤)	グンゼスポーツ(株)	サントリービバレッジサービス(株)	(株)NTN上伊那製作所
医療法人梓誠会 梓川診療所	長野県長野盲学校	(有)さわだスポーツクラブ	サンリン(株)	片倉機器工業(株)
医療法人青樹会 一之瀬脳神経外科病院	学校法人松商学園	スポーツメディア(株)	(株)シンケン	(株)グルメリカ
医療法人抱生会 丸の内病院	(株)日本保育サービス	公益財団法人体力づくり指導協会	高瀬物産(株)	寿製薬(株)
上伊那医療生活協同組合 上伊那生協病院	サービス	日本スポーツライフ(株)	(株)長印	静甲(株)
佐久平整形外科クリニック スポーツ関節鏡センター	アース環境サービス(株)	(株)松本スイミングセンター	(株)ソルハ	東洋精機工業(株)
社会医療法人財団慈恵会 相澤病院	(株)アクティオ	(株)ラストウェルネス	(株)ソルヤ	(株)ビックルスコアレーション長野
社会医療法人城西医療財団 城西病院	(株)伊那自動車教習所	(株)ルネサンス	東京アート(株)	宮後工業(株)
戸田中央医療グループ	(株)サニクリーン甲信越	金融	中日本メディカルリンク(株)	大和電機工業(株)
長野県厚生農業協同組合連合会 農産道三山リハビリテーションセンター	(株)チンタイバンク	近畿産業信用組合	(株)長野第一興商	公務
(財)北陸予防医学協会	(株)長野エコーサブライ	長野県信用組合	南信ヤクルト販売(株)	警視庁
福祉	日本郵便(株)	建設	日産プリンス長野販売(株)	防衛省・自衛隊
社会福祉法人サン・ビジョン	日本連合警備(株)	(株)岩野商会	(株)パロー	長野県警察
児童養護施設つつじが丘学園	穂高コンクリート(株)	更埴建設(株)	(株)ビッグ富士	朝日村役場
(株)ながでんハートネット倶楽部	(株)松本山雅	(株)パナホーム東海	プリチストンタイヤ信州販売(株)	飯島町役場
ハートフルケアたてしな	(株)池の平ホテル	運輸	プリチストンタイヤ長野販売(株)	生坂村役場
社会福祉法人平成会	(株)斎藤ホテル	東日本旅客鉄道(株)	ベネフレックス(株)	上田地域広域消防
(有)ほほ笑み介護支援センター	(株)白馬ハイランドホテル	伊那バス(株)	(株)北越ケース	大町市役所
社会福祉法人みまき福祉会	あづみ農業協同組合	信州名鉄運輸(株)	ホシザキ北信越(株)	木祖村役場
山形村社会福祉協議会	佐久浅間農業協同組合	卸・小売	堀川産業(株)	南箕輪村役場
教育	松本ハイランド農業協同組合	伊丹産業(株)	(株)丸水長野県水	泰阜村役場
長野県公立高等学校、中学校、小学校(常勤・非常勤)	みなみ信州農業協同組合	(株)いちやまマート	ヤンマー 農機販売(株)	
愛知県公立小学校(常勤)	サービス(フィットネス)	(株)エイ・ネット	(株)ココハマタイヤジャパン	
神奈川県公立高等学校(非常勤)	(株)アイスク	尾家産業(株)		

卒業生メッセージ (スポーツ健康学科2014年3月卒業生)



ゼミで訪ねた村の人々の想いに触れ、
村役場に就職することを決意

関口 広行さん
長野県松本工業高等学校出身

生坂村役場

生坂村役場を志望したのはゼミ活動がきっかけでした。生坂村に出向き、小学生の心の成長や食育を目的に、田植えから収穫までを実践する「田んぼの楽校」というイベントを開催。そのときご協力いただいた農家や役場の方の話に感銘を受けて、「この村の役に立ちたい」と考えました。村に対する理解と地域の人々との交流でコミュニケーション能力を磨けたことが採用につながったのだと思います。



仲間と支え合ったゼミの経験を活かし、
信頼される社会人になりたい

小林果鈴さん
長野県松本蟻ヶ崎高等学校出身

中日本メディカルリンク株式会社

医療機器や介護用品などの販売を行う会社で、営業の仕事をするようになりました。大学時代のことで特に印象に残っているのはゼミ活動です。スポーツ健康学科は学生同士の団結力が強く、みんなで支え合い、助け合いながら、日々の研究や卒論に取り組んだ経験は、これからの人生の大きな糧になると思います。こうした大学での経験を活かし、お客様から信頼される社会人になりたいと考えています。



大学でのゼミの経験を活かし、
健康指導の道を選択

谷口 将太さん
松商学園高等学校出身

株式会社ルネサンス

ゼミで高齢者向けの健康教室を手がけました。月2回、約半年間にわたり地域の高齢者に向けて、体力や筋力向上のための指導を実施。終わるころには参加者の歩行フォームが見違えるほど良くなり、それが自分のことのように嬉しかったです。この経験から、高齢者の健康指導の道に進もうと決意。卒業後は大手スポーツクラブのリハビリ施設で働きます。ゼミの先生には本当に感謝しています。



大学の震災支援をきっかけに
専門性を深めた教員を目指す

弓場 ひかりさん
宮城県聖和学園高等学校出身

上越教育大学大学院 特別支援教育コース

入学当初は、運動指導士をめざしていましたが、教員志望へと変わりました。きっかけのひとつは、大学が行う東日本大震災災害支援プロジェクトへの参加。被災地で学習支援をする中で、被災地に限らず、不登校やいじめなど、学校に居場所のない子どもになにかできないかを感じたのです。大学院でさらに専門性を深め、そういう子どもに寄り添える教員になりたいと考えています。



■ 活躍する卒業生

大学で学んだことを現場で活かしながら、事業の全国展開を狙います

エア・ウォーター株式会社 福祉介護事業部 勤務

重野利彰さん スポーツ健康学科2011年3月卒業 長野県長野商業高等学校出身

私が勤めるエア・ウォーター株式会社では、2013年5月に新規事業を立ち上げ、従来にない介護福祉施設「生活アシストセンター松本」をオープンしました。当施設はデイサービス、サービスつき高齢者向け住宅の設備を備えるだけでなく、フィットネススペースを設け、さまざまな運動やトレーニングなどのプログラムを利用者が個別に選択し、健康管理やリハビリに利用できる点が特徴です。

私は現在、その施設で健康運動指導士として体操などの指導にあたりながら、この事業をモデルケースとしてさらに全国展開できるよう、安全で効果的なプログラムを確立することに取り組んでいます。2013年11・12月には、松本大学大学院健康科学研究科と協力し、施設で取り組んだ運動プログラムの成果報告を学会で行いました。

こうした福祉の現場で重要なのは、利用者の方とのコミュニケーションです。その点、大学時代にゼミで、地域の高齢者の体力測定や健康教室のプログラムづくりなど、数多くの現場で指導にあたった経験が力になっています。また、大学卒業後はゼミの先生の勧めもあり、順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科に進学。循環器内科の先生に付き、医学の専門知識に磨きをかけたことも、病気を抱えた高齢者への運動指導という点で活かされています。

今後はさらに現場で運動プログラムの成果を蓄積し、事業の全国展開を狙っていきたいです。また、その成果を論文としてまとめ、厚生労働省に働きかけるなどして、健康運動指導士が介護の現場で活躍できることを、広く世の中に知ってもらいたいと考えています。